

北海道立水産試験場研究報告

SCIENTIFIC REPORTS

OF

HOKKAIDO FISHERIES EXPERIMENTAL STATION

総目次

第30号～第50号

主題別目録・著者索引

第1号～第50号

北海道立水産試験場

HOKKAIDO FISHERIES EXPERIMENTAL STATION

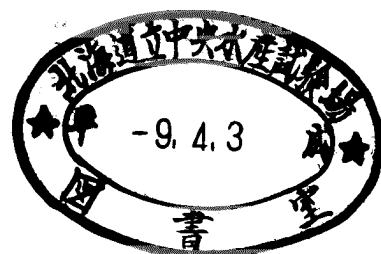
(1997)

北海道中央水産試験場



0000385138

JIS X 0903 (30-50)



北海道立水産試験場研究報告

第30号～第50号

総目次

第30号 (1988年3月)

- A-144 富永 修, 小池幹雄, 田村真樹, 三宅博哉, 三原行雄
石狩湾における底生魚類の生産構造 第1報
春季における底生魚類の群集構造と分布様式の類型化…………… 1-18
- A-145 田中祐志
北海道北部海域におけるスルメイカの生態 第1報
冬季に沿岸域でサクラマスに捕食される幼体スルメイカについて…………… 19-23
- A-146 今井義弘
道東沖で漁獲された超大型サンマの生物学的特性…………… 25-32
- A-147 吾妻行雄, 元谷 怜, 菅原義雄 (東北大学農学部)
キタムラサキウニの生殖周期と餌料摂取について 第1報
生殖巣の季節的变化…………… 33-41
- A-148 吾妻行雄, 菅原義雄 (東北大学農学部)
キタムラサキウニの生殖周期と餌料摂取について 第2報
消化管内容物量と殻重量の季節的变化…………… 43-49

第31号 (1988年10月)

- A-149 佐々木正義
標識放流から示唆された北部日本海における
ホッケ2歳魚の移動について…………… 1-7
- A-150 川真田憲治
留萌海域における養殖ホタテガイの生殖巣発達過程…………… 9-13
- A-151 吾妻行雄, 門間春博
北海道南部太平洋沿岸におけるエゾバフンウニ
人工種苗の放流 第1報 成長と生殖周期…………… 15-25
- A-152 辻 浩司, 西田 孟
根室海域産ホタテガイの原料性状について…………… 27-54
- A-153 福士暁彦
養殖マコブの各部位における成分の季節変化…………… 55-61
- A-154 北川雅彦, 西 紘平
水産物を原料としたエクストルージョン・クッキング 第2報
マイワシを用いた押し出し物の加工適性…………… 63-75
- A-155 野俣 洋, 大堀忠志
イワシ煮汁の有効利用試験 第4報
天然調味料製造における膜利用の検討…………… 77-85

第32号 (1989年3月)

- A-156 高柳志朗
本州北部日本海におけるスルメイカの北上移動…………… 1-10
- A-157 名畑進一
コンブの遊走子の生態に関する研究 第1報
コンブの遊走子の定量法…………… 11-17
- A-158 北川雅彦, 西 紘平
水産物を原料としたエクストルージョン・クッキング 第3報
ブナザケ凍結粉碎肉を用いたエクストルージョン・クッキングについて…… 19-32

第33号 (1989年9月)

- A-159 福田雅明 (芙蓉海洋開発株式会社), 吉田英雄
スケトウダラ1歳魚の網膜構造と網膜運動反応…………… 1-8
- A-160 吾妻行雄, 林 忠彦, 内田正文 (網走西部地区水産技術普及指導所)
北海道南部沿岸におけるエゾバフンウニとキタムラサキウニ
浮遊幼生の出現と産卵期…………… 9-20
- A-161 田嶋健一郎, 福地 誠 (北海道栽培漁業振興公社)
エゾバフンウニ人工種苗生産の研究 I
冬期間における底生初期稚ウニの成長…………… 21-29
- A-162 金子博実, 川合祐史 (北海道大学水産学部食品製造学講座)
秋サケ筋肉-コーン油乳化物とその加熱ゲルの物性に及ぼす
NaCl濃度の影響…………… 31-39
- A-163 阪本正博, 成田正直, 鳥谷部憲男
ホッケチップス製造試験…………… 41-49

第34号 (1990年3月)

- A-164 齊藤節雄, 佐々木睦子, 李 海鷗, 清水幹博, 山田寿郎
ヒラメ稚魚の成長と代謝に及ぼす低塩分環境の影響…………… 1-8
- A-165 森 立成, 草刈宗晴, 三浦宏紀, 齊藤節雄, 中島幹二
ヒラメ仔魚期のワムシとアルテミアの給餌量について…………… 9-20
- A-166 辻 浩司, 川合祐史
秋サケ筋肉タンパク質の粘性と筋肉のレオロジーに及ぼす
ブナ化と加熱処理の影響…………… 21-32

第35号 (1990年9月)

- A-167 小林 喬
サンマ大型魚の漁況変動について…………… 1-28
- A-168 佐々木潤, 名平 勇 (第5天昭丸)
新しい若齢ケガニの採集器具と採集結果…………… 29-36

A-169	阿部英治, 名畑進一, 垣内政宏 (故人) ホソメコンブの群落形成が阻害される原因についての一考察……………	37-60
A-170	土門和子, 鳥澤 雅 稚魚ネット表層曳きによるホッケ稚魚採集個体数の日周変化 (短報) ……	61-62
A-171	佐々木潤, 三宅博哉, 本間隆之 水中テレビカメラによる若齡ケガニの観察 (短報) ……	63-64

第36号 (1991年3月)

A-172	上田吉幸 根室海峡におけるスケトウダラ産卵群に対する刺し網の網目選択性 第1報 選択性曲線の推定と漁獲物の体長・年齢組成の補正……………	1-11
A-173	富永 修 北海道西部沿岸域におけるキアンコウ漁獲量の急増……………	13-17
A-174	名畑進一 北海道後志沿岸の海藻……………	19-38
A-175	櫻井 泉, 宮本建樹, 高橋和寛 北海道苫小牧沿岸域におけるホッキガイ漁場の環境特性と二枚貝稚貝の分布……………	39-59
A-176	田嶋健一郎, 山下幸悦, 福地 誠 (北海道栽培漁業振興公社鹿部支所) エゾバフンウニ人工種苗生産の研究 II 変態期幼生の沈着……………	61-70
A-177	齊藤節雄, 森 立成, 草刈宗晴, 三浦宏紀 ヒラメの採卵に関する研究 第1報 温度処理による産卵の制御……………	71-79
A-178	北川雅彦, 飯田訓之, 信太茂春 水産物を原料としたエクストルージョン・クッキング 第4報 クッキング温度の違いによるタンパク質のSDS-ゲル濾過と SDS-PAGEの比較……………	81-94
A-179	鷹見達也 外套膜が短いスルメイカ (短報) ……	95-96
A-180	今井義弘, 成田治彦 (北辰丸) 新しい標識を用いたサンマの標識法 (短報) ……	97-99

第37号 (1991年11月)

A-181	鷹見達也, 高柳志朗 スルメイカに用いるアンカータグの種類と再捕率……………	1- 4
A-182	中明幸広 武蔵堆周辺海域におけるホッコクアカエビの生殖周期と成長……………	5-16
A-183	三宅博哉, 中山信之 日本海武蔵堆海域のマダラの年齢と成長……………	17-25
A-184	上田吉幸 根室海峡におけるスケトウダラ産卵群に対する刺し網の網目選択性 第2報 非選択的調査網の試作とその漁獲試験結果……………	27-35

A-185	蔵田 護, 干川 裕, 西浜雄二 サロマ湖における垂下養成ホタテガイの摂餌量……………	37-57
A-186	吾妻行雄, 錦織孝史 魚肉給餌によるキタムラサキウニ生殖巣の発達 第1報 生殖巣の量的な発達……………	59-66
A-187	本間隆之, 今井義弘 1990年に再び発見されたサンマヒジキムシについて (短報) ……	67-69

第38号 (1992年3月)

A-188	名畑進一, 阿部英治, 垣内政宏 (故人) 北海道南西部大成町の磯焼け……………	1-14
A-189	中島幹二 ケガニ稚ガニ期の底質選択性……………	15-21
A-190	太田智樹, 野俣 洋, 武田忠明, 金子博実, 飯田訓之, 信太茂春 ホタテガイ貝毒に関する研究 第1報 エクストルーダ処理による麻痺性貝毒の減毒について……………	23-30

第39号 (1992年10月)

A-191	西浜雄二, 干川 裕 サロマ湖における底泥の粒度組成と有機炭素含有率の分布……………	1- 9
A-192	堀井貴司, 田村真樹, 大槻知寛 1989年3月におけるオホーツク海北海道沿岸の海況と珪藻類分布……………	11-19
A-193	渡辺安廣 道南太平洋海域におけるオオズワイガニの成熟と産卵……………	21-34
A-194	山口幹人, 本間隆之 寄生虫の寄生状況からみたサンマのオホーツク海への 来遊経路推定の試み……………	35-44
A-195	櫻井 泉, 宮本建樹, 蔵田 護 苫小牧および静内におけるホッキガイの産卵期について……………	45-52
A-196	水島敏博 ホツカイエビの個体群構造の季節変化……………	53-63

第40号 (1993年3月)

A-197	山口幹人 オホーツク海南西海域における10年間 (1983~1992) の 海況の平均像……………	1-19
A-198	吾妻行雄, 中多章文, 松山恵二 キタムラサキウニのホソメコンブに対する摂餌と同化……………	21-29
A-199	野俣 洋, 蛭谷幸司, 大堀忠志 ホタテガイ中腸腺からのエキス製造過程における	

	重金属の挙動について……………	31- 42
A-200	平野和夫 EPCSによる動物プランクトンの計数とサイズ分け (短報) ……	43- 45

第41号 (1993年3月)

A-201	齊藤 節雄 ティラピアの内耳, 特に耳石器官と耳石の成長に関する 解剖学的, 微細構造学的研究 (英文) ……	1- 84
-------	---	-------

第42号 (1993年12月)

A-202	前田辰昭, 高木省吾, 亀井佳彦, 梶原善之, 目黒敏美, 中谷敏邦 スケトウダラ調査研究の歴史と問題点……………	1- 14
A-203	中谷敏邦, 前田辰昭 スケトウダラの初期生活史……………	15- 22
A-204	針生 勤 タラ科魚類5種の仔稚魚の発育過程 (総説) ……	23- 36
A-205	西村 明 耳石によるスケトウダラの齢査定について (総説) ……	37- 49
A-206	桜井泰憲 スケトウダラの繁殖生態と戦略……………	51- 68
A-207	長澤和也 日本周辺海域におけるタラ科魚類の寄生虫 (総説・文献目録) ……	69- 89
A-208	八木宏樹, 武藤卓志 1990-91~91-92年の岩内湾におけるスケトウダラ <i>Theragra chalcogramma</i> …… (Pallas)卵稚仔の分布動向と最近の特徴	91-100
A-209	佐野満廣, 佐々木正義, 宇藤 均, 小池幹雄, 佐々木彰, 大迫正尚 根室海峡におけるスケトウダラ産卵量及び来遊親魚量の推定……………	101-111
A-210	三宅博哉, 浜林啓治, 石亀正則, 佐野満廣 近年の根室海峡におけるスケトウダラ卵分布量の急激な減少 (英文) ……	113-119
A-211	針生 勤, 西山恒夫 スケトウダラ <i>Theragra chalcogramma</i> (Pallas)とホッキョクダラ <i>Boreogadus saida</i> (Lepechin)の後期仔魚の形態について (英文) ……	121-133
A-212	夏目雅史, 佐々木正義 北海道北部日本海のスケトウダラ稚仔魚の生態-I 水平分布と孵化時期……………	135-142
A-213	夏目雅史, 佐々木正義 北海道北部日本海のスケトウダラ稚仔魚の生態-II 鉛直分布の日周変化とビームトロールネットの採集効率……………	143-148
A-214	夏目雅史, 佐々木正義 北海道北部日本海のスケトウダラ稚仔魚の生態-III ビームトロールによる採集適期……………	149-155

A-215	佐々木正義, 長澤和也 北海道えりも岬以西太平洋海域のスケトウダラ若年魚の分布……………	157-164
A-216	上田吉幸 根室海峡におけるスケトウダラ産卵群に対する刺し網の網目選択性 第3報 胴周による網目選択性曲線……………	165-175
A-217	田中伸幸 北海道のエリモ以西太平洋沿岸の定置網で漁獲されたスケトウダラについて……………	177-181
A-218	水野政巳, 夏目雅史 サハリン西海域に來遊するスケトウダラ産卵群の特徴……………	183-190
A-219	ズヴェリコーワ ラリーサ ミハイロブナ スケトウダラ「オホーツク海」系群の再生産機構と 資源変動に関する研究 (英文) ……………	191-195
A-220	ズヴェリコーワ ラリーサ ミハイロブナ 現在の北部日本海サハリン沖におけるスケトウダラ 個体群の再生産レベル (英文) ……………	197-202
A-221	石野健吾 脊椎骨数から見たオホーツク海南西水域のスケトウダラ索餌群の資源構造……………	203-213
A-222	宇藤 均, 夏目雅史 北海道日本海沿岸におけるスケトウダラの年齢組成の地域差と その原因に関する一考察……………	215-228
A-223	稲田伊史, 村上眞裕美 東北海区のスケットウダラとマダラの資源変動と底層水温……………	229-240
A-224	山村織生, 稲田伊史, 島崎健二 仙台湾沖合における底生魚類群集とタラ目優占種の生息場所重複 (英文) ……………	241-250
A-225	陳 二郎, 桜井泰憲 コマイの年齢と成長……………	251-264
A-226	服部 努, 桜井泰憲, 島崎健二 北海道太平洋側海域におけるマダラ雄の精子形成に基づく 成熟度および生殖周期 (英文) ……………	265-272
A-227	吉田英雄, 陳 二郎, 桜井泰憲 水槽飼育によるスケトウダラ成魚およびコマイ未成魚の 胃中の食物通過速度について……………	273-282
A-228	山内訓司, 酒井 優, 小林雅行 恵山町におけるマダラ人工ふ化の取り組みについて……………	283-294

第43号 (1993年12月)

A-229	今井義弘 北海道東部沖合における耳石型からみたサンマの耳石と鱗の特性……………	1- 10
A-230	今井義弘 北海道東部沖合における耳石型別のサンマの体長, 肥満度, 成熟度……………	11- 24
A-231	名畑進一, 阿部英治, 垣内政宏 (故人) 寿都町磯谷の2年生コンブの生態と種苗移植実験……………	25- 35

A-232	麻生真悟, 今村琢磨 1992年噴火湾および日高海域に生息する数種の海洋生物に おける麻痺性貝毒の分布……………	37-43
A-233	干川 裕, 元谷 怜 造成漁場におけるエゾアワビ放流貝の表面からの発見数と裏側の 生息数の関係について (短報) ……	45-48

第44号 (1994年3月)

A-234	三原行雄 道東太平洋海域におけるカタクチイワシの卵・仔魚の分布……………	1- 8
A-235	中川義彦, 伊藤 博 北海道野付湾におけるアサリの初期成長と沈着期について……………	9-18
A-236	三浦宏紀, 草刈宗晴, 高野和則 免疫学的沈降法によるヒラメの雌雄判別法……………	19-23
A-237	中明幸広, 杉本 卓 海中かごで飼育された0歳トヤマエビの成長 (短報) ……	25-27
A-238	富永 修, 渡辺安廣 北海道後志の泊沖で標識放流されたソウハチの移動 (短報) (英文) ……	29-31
A-239	田中伸幸 北海道福島町の矢越岬沖合におけるソウハチ漁業と漁獲物 (短報) ……	33-35

第45号 (1994年11月)

A-240	吉田英雄 1976~1980年夏季, ベーリング海中央海域における 表層性スケトウダラの食性 (英文) ……	1-35
A-241	川真田憲治 サロマ湖産養殖ホタテガイの生殖巣発達過程……………	37-44
A-242	阿部英治, 多田匡秀 北海道オホーツク海沿岸のエゾバフンウニの生態……………	45-56
A-243	錦織孝史, 高橋玄夫 釧路沿岸で漁獲されるサケ筋肉の自己消化……………	57-64

第46号 (1995年3月)

A-244	森 立成, 川真田憲治, 水野伸也, 足立伸次, 山内皓平 エストラジオール-17 β 投与によるマツカワ種苗の雌化……………	1- 6
A-245	干川 裕, 高橋和寛, 今野幸広, 宮川 透 南茅部町豊崎の掘削溝におけるマナマコ稚仔の成長推定について……………	7-14
A-246	水島敏博 モロトゲアカエビ幼生の成長および生残率と飼育水温との関係 (短報) ……	15-18
A-247	佐々木 潤	

交尾栓保有率から推定した道東太平洋におけるケガニ <i>Erimacrus isenbeckii</i> (Brandt) 雌の性的成熟サイズ (短報)	19- 21
---	--------

第47号 (1995年12月)

A-248 夏目雅史 死後硬直による魚体長収縮.....	1- 6
A-249 夏目雅史 北海道奥尻島のホッケの移動.....	7- 13
A-250 横山信一, 下山信克 北海道北東沿岸域において標識放流されたクロガシラガレイの移動.....	15- 24
A-251 藤沢千秋, 夏目雅史 木古内湾のマダラ成魚の移動回遊.....	25- 31
A-252 夏目雅史, 佐々木正義 北海道北部海域のスケットウダラ仔稚魚の分布.....	33- 40
A-253 草刈宗晴 クロソイの種苗生産に関する生殖生物学的研究.....	41-124
A-254 蛭谷幸司, 大堀忠志, 高橋玄夫, 絵面良男 低温サイレージ発酵による未利用海藻からのアルギン酸オリゴ糖の生産...	125-137
A-255 前田圭司, 西内修一 小樽周辺海域におけるホッコクアカエビの産卵期の分布 (短報)	139-142

第48号 (1996年3月)

A-256 横山信一, 田中伸幸 クロガシラガレイのふ化に及ぼす水温と塩分の影響.....	1- 7
A-257 齊藤節雄 ヒラメ・カレイ類精液の凍結保存 第1報 ペレット法とストロー法.....	9- 17
A-258 飯田訓之, 錦織孝史, 高橋玄夫 サケ肉糊の戻りに及ぼすシステインプロテアーゼインヒビター (E-64) の影響.....	19- 25
A-259 國廣靖志 オホーツク海で獲れた産卵中のキチジ (短報)	27- 29

第49号 (1996年11月)

A-260 名畑 進一, 酒井 勇一 2年目オニコンブの年間純生産量.....	1- 5
A-261 蔵田 護 オホーツク海における放流ホタテガイの呼吸量.....	7- 13
A-262 蔵田 護, 西田 芳則, 水島 敏博 噴火湾における養殖ホタテガイの付着生物.....	15- 22

A-263	高谷 義幸, 川真田憲治 マナマコ (<i>Stichopus japonicus</i>) の生殖腺発達段階の簡易判定基準……………	23-26
A-264	高谷 義幸, 今村 琢磨 エゾバフンウニ (<i>Strongylocentrotus intermedius</i>) の絶食による 体成分の変化 (短報) ……………	27-30
A-265	阪本 正博, 河野 陽子, 高橋 玄夫 醤油漬けイクラの保存性に及ぼすオゾン水洗浄の影響 (短報) ……………	31-33

第50号 (1997年 3月)

A-266	西浜雄二, 川尻敏文, 坂崎繁樹 能取湖ホッカイエビの生残率……………	1-10
A-267	川井唯史 北海道日本海南西部後志沿岸における海藻群落の経年変化の特性……………	11-18
A-268	干川 裕, 田嶋健一郎, 藤沢千秋 アワビ人工種苗放流におけるヒトデ類の駆除試験……………	19-26
A-269	中島幹二, 奥村裕弥, 高島信一 バカガイ幼生の成長と生残に与える <i>Pavlova lutheri</i> と <i>Chaetoceros gracilis</i> の単独給餌と混合給餌の効果について……………	27-33
A-270	菅原 玲, 今村琢磨, 麻生真悟, 蛭谷幸司 ウバガイ及びマガレイの腸管内から分離した海洋細菌による 麻痺性貝毒の変換……………	35-42

SCIENTIFIC REPORTS
OF
HOKKAIDO FISHERIES EXPERIMENTAL STATION
No. 30~50
CONTENTS

No. 30 (March, 1988)

- A-144 Osamu TOMINAGA, Mikio KOIKE, Masaki TAMURA, Hiroya MIYAKE and Yukio MIHARA
Production ecology of demersal fishes in Ishikari Bay, Hokkaido I
Community structure and grouping of distributional pattern of
demersal fishes in spring 1- 18
- A-145 Yuji TANAKA
Ecology of Japanese flying squid, *Todarodes pacificus* (STEENSTRUP),
in northern Hokkaido waters I
Juveniles found in the stomach of masu salmon,
Oncorhynchus masou (BREVOORT), in winter 19-23
- A-146 Yoshihiro IMAI
Biological characters of a remarkably large-sized saury,
Cololabis saira, caught in the southeastern waters of Hokkaido 25-32
- A-147 Yukio AGATSUMA, Satoshi MOTOYA and Yoshio SUGAWARA
Reproductive cycle and food ingestion of the sea urchin,
Strongylocentrotus nudus (A. AGASSIZ), in southern Hokkaido I
Seasonal changes of the gonad 33-41
- A-148 Yukio AGATSUMA and Yoshio SUGAWARA
Reproductive cycle and food ingestion of the sea urchin,
Strongylocentrotus nudus (A. AGASSIZ), in southern Hokkaido II
Seasonal changes of the gut content and test weight 43-49

No. 31 (October, 1988)

- A-149 Masayoshi SASAKI
Movement of two-year-old Arabesque greenling,
Pleurogrammus azonus, in the northern Japan Sea suggested
by the results of tagging experiments 1- 7
- A-150 Kenji KAWAMATA
Gonadal development of cultured scallops, *Patinopecten*
yessoensis (JAY), off Rumoi, Hokkaido 9-13
- A-151 Yukio AGATSUMA and Haruhiro MOMMA
Release of cultured seeds of the sea urchin, *Strongylocentrotus*
intermedius (A. AGASSIZ), in the Pacific coastal waters of
southern Hokkaido I
Growth and reproductive cycle 15-25
- A-152 Kouji TSUJI and Hajime NISHIDA

	Seasonal changes in biochemical composition of the scallop, <i>Patinopecten yessoensis</i> in Nemuro Bay, Hokkaido.....	27-54
A-153	Akihiko FUKUSHI Seasonal variations of components in different parts of cultivated Japanese kelp (<i>Laminaria japonica</i>).....	55-61
A-154	Masahiko KITAGAWA and Kouhei NISHI Studies on the extrusion cooking of marine products II Characteristics of sardine extrudates	63-75
A-155	Hiroshi NOMATA and Tadashi OHORI Utilization of stick water in the manufacturing process of fish meal from Japanese sardine IV Utilization of ultrafiltration for manufacturing of natural seasoning	77-85

No. 32 (March, 1989)

A-156	Shiro TAKAYANAGI Northward migration of Japanese flying squid, <i>Todarodes pacificus</i> (STEENSTRUP), in the Japan Sea off northern Honshu in the early summer	1-10
A-157	Shin-ichi NABATA Ecological studies on zoospores of <i>Laminaria</i> I A quantitative method to examine zoospores of <i>Laminaria</i> in the sea	11-17
A-158	Masahiko KITAGAWA and Kouhei NISHI Studies on the extrusion cooking of marine products III Effect of various extrusion conditions on freeze-pulverized-BUNASAKE (fall chum salmon).....	19-32

No. 33 (September, 1989)

A-159	Masaaki FUKUDA and Hideo YOSHIDA Retinal structure and retinomotor response in one-year-old walleye pollock <i>Theragra chalcogramma</i>	1- 8
A-160	Yukio AGATSUMA, Tadahiko HAYASHI and Masafumi UCHIDA Seasonal larval occurrence and spawning season of two sea urchins, <i>Strongylocentrotus intermedius</i> and <i>S.nudus</i> , in southern Hokkaido	9-20
A-161	Ken-ichiro TAJIMA and Makoto FUKUCHI Studies on the artificial seed production of the sea urchin, <i>Strongylocentrotus intermedius</i> I The growth of early juveniles in winter	21-29
A-162	Hiromi KANEKO and Yuji KAWAI Effect of NaCl concentration on the rheological properties of emulsion and its heat-induced gel made from fall chum salmon (<i>Oncorhynchus keta</i>) muscle	31-39

A-163	Masahiro SAKAMOTO, Masanao NARITA and Kazuo TORIYABE The manufacture of chips from Arabesque greenling	41-49
-------	---	-------

No. 34 (March, 1990)

A-164	Setsuo SAITOH, Atsuko SASAKI, LI Hai-Ou, Motohiro SHIMIZU and Juro YAMADA Effects of low salinities on the growth and metabolism of juvenile Japanese flounder (<i>Paralichthys olivaceus</i>)	1- 8
A-165	Tatsunari MORI, Muneharu KUSAKARI, Kouki MIURA, Setsuo SAITOH and Kanji NAKAJIMA The amount of feeding for Japanese flounder (<i>Paralichthys olivaceus</i>) larvae reared on rotifers and <i>Artemia</i> nauplii	9-20
A-166	Koji TSUJI and Yuji KAWAI Effect of heat-treatment of rheological properties of chum salmon <i>Oncorhynchus keta</i> muscle in association with the maturation	21-32

No. 35 (September, 1990)

A-167	Takashi KOBAYASHI Fluctuations in the fishing conditions of the large sized Pacific saury, <i>Cololabis saira</i> (BREVOORT), in the northwestern North Pacific Ocean	1-28
A-168	Jun SASAKI and Isamu NAHIRA A new sampling gear for young hair crabs, <i>Erimacrus isenbeckii</i> (BRANDT)	29-36
A-169	Eiji ABE, Shin-ichi NABATA and the late Masahiro KAKIUCHI Inhibition of community formation of <i>Laminaria religiosa</i>	37-60
A-170	Kazuko DOMON and Masaru TORISAWA Diel changes in the number of juvenile Arabesque greenling, <i>Pleurogrammus azonus</i> , collected with a surface larva net	61-62
A-171	Jun SASAKI, Hiroya MIYAKE and Takayuki HONMA Use of an underwater television to observe young hair crabs, <i>Erimacrus isenbeckii</i> (BRANDT), in the field	63-64

No. 36 (March, 1991)

A-172	Yoshiyuki UEDA Mesh selectivity of gillnets for spawners of the walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> (PALLAS), in the northern waters of the Nemuro Strait of eastern Hokkaido, Japan I Estimation of the mesh selectivity curves and correction of the age and body length composition	1-11
A-173	Osamu TOMINAGA Drastic increase in catch of yellow goosefish, <i>Lophius litulon</i> , in the coastal waters of western Hokkaido in 1989	13-17
A-174	Shin-ichi NABATA List of marine algae from the Shiribeshi coast of Hokkaido	19-38

A-175	Izumi SAKURAI, Tateki MIYAMOTO and Kazuhiro TAKAHASHI Environmental characteristics and distribution of young, bivalves in Japanese surf clam bed off Tomakomai coast, Hokkaido	39-59
A-176	Ken-ichiro TAJIMA, Koetsu YAMASHITA and Makoto FUKUCHI Studies on the artificial seed production of the sea urchin, <i>Strongylocentrotus intermedius</i> II The collection of metamorphosed larvae	61-70
A-177	Setsuo SAITOH, Tatsunari MORI, Muneharu KUSAKARI and Kouki MIURA Studies on the spawning of Japanese flounder (<i>Paralichthys olivaceus</i>) I Induction of spawning of Japanese flounder by manipulation of water temperature	71-89
A-178	Masahiko KITAGAWA, Toshiyuki IIDA and Shigeharu NOBUTA Studies on the extrusion cooking of marine products IV Comparison between the SDS-gel filtration pattern and the SDS-PAGE pattern of the extrudates obtained under the different extrusion conditions	81-94
A-179	Tatsuya TAKAMI Abnormal Japanese flying squid, <i>Todarodes pacificus</i> STEENSTRUP, with a short mantle	95-96
A-180	Yoshihiro IMAI and Haruhiko NARITA A new tagging method for pacific saury, <i>Cololabis saira</i> (BREVOORT)	97-99

No. 37 (November, 1991)

A-181	Tatsuya TAKAMI and Shiro TAKAYANAGI Differences in recapture rate between anchor tags for the Japanese flying squid	1- 4
A-182	Yukihiro NAKAME Reproductive cycle and growth of pink shrimp, <i>Pandalus borealis</i> , around Musashi Bank in Japan Sea off Hokkaido, Japan ...	5-16
A-183	Hiroya MIYAKE and Nobuyuki NAKAYAMA Age and growth of Pacific cod (<i>Gadus macrocephalus</i>) in the Musashi Bank, northern Japan Sea	17-25
A-184	Yoshiyuki UEDA Mesh selectivity of gillnets for spawners of the walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> , in the northern waters of the Nemuro Strait of eastern Hokkaido, Japan II Design of the non-mesh-selective gillnets for researches, and results of the experimental operations	27-35
A-185	Mamoru KURATA, Hiroshi HOSHIKAWA and Yuji NISHIHAMA Feeding rate of the Japanese scallop <i>Patinopecten yessoensis</i> in suspended cages in Lagoon Saroma-ko	37-57
A-186	Yukio AGATSUMA and Takafumi NISHIKIORI Gonad development of the northern sea urchin,	

	<i>Strongylocentrotus nudus</i> , that experimentally fed fishes I Gonad development	59-66
A-187	Takayuki HONMA and Yoshihiro IMAI Reoccurrence of Pennella sp. (Copepoda) on the saury, <i>Cololabis saira</i> , in 1990.....	67-69

No.38 (March, 1992)

A-188	Shin-ichi NABATA, Eiji ABE and the late Masahiro KAKIUCHI On the 'Isoyake' condition in Taisei-cho, southwestern Hokkaido	1-14
A-189	Kanji NAKAJIMA Substrata preference on juvenile horse crab <i>Erimacrus isenbeckii</i>	15-21
A-190	Tomoki OHTA, Hiroshi NOMATA, Tadaaki TAKEDA, Hiromi KANEKO, Toshiyuki HIDA and Shigeharu NOBUTA Studies on shellfish poison of scallop <i>Patinopecten yessoensis</i> I Reduction in toxicity of PSP infested scallops during extrusion processing ...	23-30

No.39 (October, 1992)

A-191	Yuji NISHIHAMA and Hiroshi HOSHIKAWA Distribution of grain-size composition and organic carbon content of bottom deposits in Lake Saroma, Hokkaido	1- 9
A-192	Takashi HORII, Masaki TAMURA and Tomohiro OHTSUKI Oceanographic condition and diatoms distribution in the Okhotsk Sea coast of Hokkaido in March, 1989.....	11-19
A-193	Yasuhiro WATANABE Maturity and spawning of Tanner crab, <i>Chionoecetes bairdi</i> RATHBUN, in the Pacific coast of southern Hokkaido	21-34
A-194	Motohito YAMAGUCHI and Takayuki HONMA Parasitological study of the migration route of the Pacific saury, <i>cololabis saira</i> , to the Okhotsk Sea	35-44
A-195	Izumi SAKURAI, Tateki MIYAMOTO and Mamoru KURATA Breeding season of the Japanese surf clam <i>Pseudocardium</i> <i>Sybillae</i> in Tomakomai and Shizunai, southwest Hokkaido	45-52
A-196	Toshihiro MIZUSHIMA Seasonal changes in the distribution and population structure of <i>Pandalus kessleri</i>	53-63

No.40 (March, 1993)

A-197	Motohito YAMAGUCHI Decadal mean oceanographic conditions in the southwestern part of the Okhotsk Sea from 1983 to 1992.....	1-19
A-198	Yukio AGATSUMA, Akifumi NAKATA and Keiji MATSUYAMA	

	Feeding and assimilation of the sea urchin, <i>Strongylocentrotus nudus</i> , for <i>Laminaria religiosa</i>	21- 29
A-199	Hiroshi NOMATA, Kohji EBITANI and Tadashi OHORI The behavior of heavy metals in the manufacturing process of extract from scallop digestive glands	31- 42
A-200	Kazuo HIRANO Counting and sizing of zooplankton with EPCS	43- 45

No.41 (March, 1993)

A-201	Setsuo SAITOH Studies on the Anatomy and Microstructure of the Inner Ear of Tilapia (<i>Oreochromis niloticus</i>), with special reference to the Otolith Growth in the Otolithic Organ	1- 84
-------	--	-------

No.42 (December, 1993)

A-202	Tatsuaki MAEDA, Shogo TAKAGI, Yoshihiko KAMEI, Yoshiyuki KAJIWARA, Toshimi MEGURO and Toshikuni NAKATANI History and methodology of walleye pollock studies	1- 14
A-203	Toshikuni NAKATANI and Tatsuaki MAEDA Early life history of walleye pollock	15- 22
A-204	Tsutomu HARYU Larval development of five species of gadid fishes (Review)	23- 36
A-205	Akira NISHIMURA Age determination of walleye pollock based on the otoliths (Review)	37- 49
A-206	Yasunori SAKURAI Reproductive characteristics and spawning strategies of walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i>	51- 68
A-207	Kazuya NAGASAWA Parasites of gadid fishes in Japanese waters (Review and bibliography)	69- 89
A-208	Hiroki YAGI and Takashi MUTOH Recent aspect of the distribution of eggs, larvae and postlarvae of the walleye pollock <i>Theragra chalcogramma</i> (Pallas) for the season of 1990-91 to 91-92 in Iwanai Bay (Japan Sea), Hokkaido	91-100
A-209	Mitsuhiro SANO, Masayoshi SASAKI, Hitoshi UTOH, Mikio KOIKE, Akira SASAKI and Masanao OSAKO Estimation of spawned eggs and parents stock of walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> (Pallas), in the Nemuro Strait, Hokkaido	101-111
A-210	Hiroya MIYAKE, Keiji HAMABAYASHI, Masanori ISHIGAME and Mitsuhiro SANO Recent sharp decrease in walleye pollock egg abundance in the Nemuro Strait, Hokkaido	113-119
A-211	Tsutomu HARYU and Tsuneo NISHIYAMA Postlarval morphology of walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> (Pallas)	

	and Arctic cod, <i>Boreogadus saida</i> (Lepechin).....	121-133
A-212	Masashi NATSUME and Masayoshi SASAKI Ecology of walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> , larvae and juveniles in the Sea of Japan off northern Hokkaido - I Horizontal distribution and hatching season	135-142
A-213	Masashi NATSUME and Masayoshi SASAKI Ecology of walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> , larvae and juveniles in the Sea of Japan off northern Hokkaido - II Diel depth distribution and gear efficiency of beam trawl net	143-148
A-214	Masashi NATSUME and Masayoshi SASAKI Ecology of walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> , larvae and juveniles in the Sea of Japan off northern Hokkaido - III Best season for sampling by beam trawl net	149-155
A-215	Masayoshi SASAKI and Kazuya NAGASAWA Distribution of young walleye pollock <i>Theragra chalcogramma</i> in Pacific waters off southwestern Hokkaido	157-164
A-216	Yoshiyuki UEDA Mesh selectivity of gillnets for spawners of the walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> (Pallas), in the northern waters of the Nemuro Strait of eastern Hokkaido, Japan 3. Estimation of the mesh selectivity curves using body girth	165-175
A-217	Nobuyuki TANAKA Annual changes of catch, length frequency distribution and the age composition of walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> , caught by set net in the Pacific coast of southern Hokkaido	177-181
A-218	Masami MIZUNO and Masashi NATSUME Biological characteristics of walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> , off the west coast of Sakhalin in spawning season	183-190
A-219	Larisa Mihajlovna ZVERKOVA The study of the reproduction features and status of stock of "Okhotsk Sea" walleye pollock population	191-195
A-220	Larisa Mihajlovna ZVERKOVA Reproduction level of North Japan- Sea walleye pollock population off sakhalin at present	197-202
A-221	Kengo ISHINO Stock structure of the southwestern Okhotsk Sea walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> , during the feeding migration based on the vertebral number	203-213
A-222	Hitoshi UTOH and Masashi NATSUME Regional difference of age-composition of walleye pollock, <i>Theragra chalcogramma</i> , from the Japan Sea coast of Hokkaido and an interpretation for its cause	215-228
A-223	Tadashi INADA and Mayumi MURAKAMI Fluctuations of walleye pollock and Pacific cod resources and bottom	

	temperature in the waters off the Tohoku region of Japan	229-240
A-224	Orio YAMAMURA, Tadashi INADA and Kenji SHIMAZAKI Demersal fish assemblages and macro habitat niche overlaps among gadiform ... dominant species off Sendai Bay, north Japan	241-250
A-225	Are-Lang CHEN and Yasunori SAKURAI Age and growth of saffron cod (<i>Eleginus gracilis</i>)	251-264
A-226	Tsutomu HATTORI, Yasunori SAKURAI and Kenji SHIMAZAKI Maturity and reproductive cycle based on the spermatogenesis of male Pacific cod, <i>Gadus macrocephalus</i> , in waters adjacent to the southern coast of Hokkaido, Japan	265-272
A-227	Hideo YOSHIDA, Are-Lang CHEN and Yasunori SAKURAI The rate of elimination of food from the stomachs of adult walleye pollock (<i>Theragra chalcogramma</i>) and immature saffron cod (<i>Eleginus gracilis</i>) in captivity	273-282
A-228	Satoshi YAMAUCHI, Shoi KONO, Masaru SAKURAI and Masayuki KOBAYASHI Artificial propagation of Pacific cod in Esan, southern Hokkaido	283-294

No.43 (December, 1993)

A-229	Yoshihiro IMAI Otolith and scale characteristics of Pacific saury, <i>Cololabis saira</i> , based on otolith type, in the eastern waters off Hokkaido	1- 10
A-230	Yoshihiro IMAI Body length, condition factor and gonado-somatic index characteristics of otolith type of Pacific saury, <i>Cololabis saira</i> , in the eastern waters off Hokkaido	11- 24
A-231	Shin-ichi NABATA, Eiji ABE and the late Masahiro KAKIUCHI Ecological study and transplanting experiment of the biennial plants of <i>Laminaria</i> on the coast of Isoya, Suttu, southwestern Hokkaido, Japan	25- 35
A-232	Shingo ASO and Takuma IMAMURA Distribution of paralytic shellfish poison from some species of marine animals in Funka Bay and the coast of Hidaka District, 1992	37- 43
A-233	Hiroshi HOSHIKAWA and Satoshi MOTOYA Relation between the number of released abalone, <i>Haliotis discus hannai</i> INO, on the surface and underside of boulders in the artificial beds (Short paper)	45- 48

No.44 (March, 1994)

A-234	Yukio MIHARA Distribution of eggs and larvae of Japanese Anchovy, <i>Engraulis japonica</i> , off southeastern Hokkaido	1- 8
A-235	Yoshihiko NAKAGAWA and Hiroshi ITOH Growth and setting season in early stage of Japanese littleneck, <i>Tapes philippinarum</i> in Notsuke Bay of eastern Hokkaido	9- 18

A-236	Kouki MIURA, Muneharu KUSAKARI and Kazunori TAKANO Distinction of the sex of Japanese flounder <i>Paralichthys olivaceus</i> , using immunodiffusion test	19-23
A-237	Yukihiro NAKAME and Takashi SUGIMOTO Growth of 0-year-old humpback shrimp, <i>Pandalus hypsinotus</i> , reared in the underwater net cages (Short paper)	25-27
A-238	Osamu TOMINAGA and Yasuhiro WATANABE Movement of the tagged pointhead flounder <i>Hippoglossoides pinetorum</i> off Tomari, Shiribeshi, Hokkaido (Short paper)	29-31
A-239	Nobuyuki TANAKA Fisheries of pointhead flounder, <i>Hippoglossoides pinetorum</i> (Jordan et starks), in the coastal waters of the Cape Yagoshi in southern Hokkaido, Japan (Short paper)	33-35

No.45 (November, 1994)

A-240	Hideo YOSHIDA Food and feeding habits of pelagic walleye pollock in the central Bering Sea in summer, 1976-1980	1-35
A-241	Kenji KAWAMATA Gonadal development of cultured scallops, <i>Patinopecten yessoensis</i> (JAY), in Lake Saroma, Hokkaido	37-44
A-242	Eiji ABE and Masahide TADA The Ecology of a Sea Urchin, <i>Strongylocentrotus intermedius</i> (A. AGASSIZ) on the Coast of Okhotsk Sea in Hokkaido	45-56
A-243	Takafumi NISHIKIORI and Haruo TAKAHASHI The muscle autolysis of chum salmon <i>Oncorhynchus keta</i> caught along the coast of Kushiro, Hokkaido	57-64

No.46 (March, 1995)

A-244	Tatsunari MORI, Kenji KAWAMATA, Shinya MIZUNO, Shinji ADACHI and Kohei YAMAUCHI The feminization of the barfin flounder, <i>Verasper moseri</i> by oral administration of estradiol-17 β	1- 6
A-245	Hiroshi HOSHIKAWA, Kazuhiro TAKAHASHI, Yukihiro KONNO and Tooru MIYAGAWA Growth estimates by the size distribution of sea cucumber, <i>Stichopus japonicus selenka</i> , in the artificial pools in Toyosaki, Minamikayabe-chou, southern Hokkaido	7-14
A-246	Toshihiro MIZUSHIMA Effect of Rearing temperature on Growth and Survival of <i>Pandalopsis japonica</i> Larvae (Short paper)	15-18
A-247	Jun SASAKI The size at sexual maturity of female hair crab, <i>Erimacrus isenbeckii</i> (Brandt) (Decapoda:Brachyura), estimated by presence of plugs, in the	

northwestern North Pacific off Hokkaido (Short paper)..... 19- 21

No.47 (December, 1995)

- A-248 Masashi NATSUME
Shrinkage of fish body length by rigor mortis 1- 6
- A-249 Masashi NATSUME
Migration of Arabesque greenling, *Pleurogrammus azonus*,
from Okushiri Island in Hokkaido 7- 13
- A-250 Shin-ichi YOKOYAMA and Nobukatsu SHIMOYAMA
Movements of Tagged Cresthead flounder *Pleuronectes schrenki*
off Northeastern Hokkaido, Japan 15- 24
- A-251 Chiaki FUJISAWA and Masashi NATSUME
Migration of adult Pacific cod, *Gadus macrocephalus*, from Kikonai Bay,
southern Hokkaido, Japan 25- 31
- A-252 Masashi NATSUME and Masayoshi SASAKI
Distribution of walleye pollock, *Theragra chalcogramma*, 33- 40
larvae and juveniles off the northern coast of Hokkaido
- A-253 Muneharu KUSAKARI
Studies on the reproductive biology and artificial juvenile
production of kurosoi *Sebastes schlegeli* (Hilgendorf) 41-124
- A-254 Kohji EBITANI, Tadashi OHORI, Haruo TAKAHASHI and Yoshio EZURA
Production of alginate oligosaccharides from a unused by
ensilage fermentation at low temperature 125-137
- A-255 Keiji MAEDA and Shuichi NISHIUCHI
Distribution of pink shrimp, *pandalus eous* around Otaru Bank in the 139-142
spawning season (Short paper)

No.48 (March, 1996)

- A-256 Shin-ichi YOKOYAMA and Masayuki TANAKA
Effect of temperature and salinity on the hatch
of cresthead flounder *Pleuronectes schrenki* 1- 7
- A-257 Setsuo SAITOH
Cryopreservation of flatfish sperm I.
Pellet and straw methods 9- 17
- A-258 Toshiyuki IIDA, Takafumi NISHIKIORI and Haruo TAKAHASHI
Influence of cystein protease inhibitor (E-64) on modori (gel degradation)
in salted surimi paste of chum salmon (*Oncorhynchus keta*) 19- 25
- A-259 Yasushi KUNIHIRO
A spawning kichiji rockfish, *Sebastolobus macrochir* Günther,
caught in the Sea of Okhotsk (Short paper) 27- 29

No.49 (November, 1996)

A-260	Shin-ich NABATA and Yuichi SAKAI Annual net production of the second year frond of <i>Laminaria diabolica</i>	1- 5
A-261	Mamoru KURATA Oxygen consumption of Japanese common scallop <i>Patinopecten yessoensis</i> (Jay) in the Okhotsk Sea	7-13
A-262	Mamoru KURATA, Yoshinori NISHIDA and Toshihiro MIZUSHIMA Fouling organisms attached on culture scallops, <i>Patinopecten yessoensis</i> , in Funka Bay	15-22
A-263	Yoshiyuki TAKAYA and Kenji KAWAMATA A handy method for detection on gonadal development of the sea cucumber, <i>Stichopus japonicus</i>	23-26
A-264	Yoshiyuki TAKAYA and Takuma IMAMURA Chemical constituents of various body parts in the starved sea urchin, <i>Strongylocentrotus intermedius</i> (A. AGASSIZ) (Short paper)	27-30
A-265	Masahiro SAKAMOTO, Youko KAWANO and Haruo TAKAHASHI Effect of ozone treatment on preservation of "Shoyu-zuke Ikura" (salmon roe seasoned with soy sauce) (Short paper)	31-33

No. 50 (March, 1997)

A-266	Yuji NISHIHAMA, Toshifumi KAWAJIRI and Shigeki SAKAZAKI Survival ratio of the grass shrimp <i>Pandalus kessleri</i> CZERNIAVSKY in the lagoon Notoro-ko, Hokkaido	1-10
A-267	Tadashi KAWAI Yearly fluctuations in algal biomass on the Shiribeshi coast, western Hokkaido, Japan	11-18
A-268	Hiroshi HOSHIKAWA, Ken-ichiro TAJIMA and Chiaki FUJISAWA Field experiment on traps for starfish on a rocky shore to protect released abalone spats from predation	19-26
A-269	Kanji NAKAJIMA, Hiroya OKUMURA and Shin-ichi TAKABATAKE Effect on growth and survival of reared larvae of Sunray surf clam, <i>Mactra chinensis</i> PHILIPPI of single and mixed feeds of <i>Pavlova lutheri</i> and <i>Chaetoceros gracilis</i>	27-33
A-270	Akira SUGAWARA, Takuma IMAMURA, Shingo ASO and Kohji EBITANI Change of a paralytic shellfish poison by the marine bacteria living in the intestine of the Japanese surf clam, <i>Pseudocardium sybillae</i> and the brown sole, <i>Pleuronectes herzensteini</i>	35-42

北海道立水産試験場研究報告

(第30号から北海道立水産試験場報告改題) 主題別目録

第1号～第50号

海 洋

報文番号	主題	著者	号	頁
A-200	EPCSによる動物プランクトンの計数とサイズ分け (短報)	平野和夫	40	43-45
A-90	北海道石狩湾産プランクトン調査 昭和50年夏季および秋季の動物プランクトン生体現存量	小鳥守之	19	1-11
A-92	北海道石狩湾産プランクトン調査 II 昭和50年夏季”沿岸水域”における植物プランクトン量と植食性 プランクトン量との関係	小鳥守之, 渡辺智視	20	1-12
A-95	北海道石狩湾産プランクトン調査 III 僂脚類の出現種	小鳥守之, 浜岡荘司	21	1-16
A-100	北海道石狩湾産プランクトン調査 V 1975～1979温暖季 (6～11月) における動物プランクトンの ”現存量曲線”	小鳥守之	23	1-7
A-113	北海道石狩湾産プランクトン調査 VI 1980年および1981年の動物プランクトン現存量	小鳥守之	25	1-6
A-114	北海道石狩湾産プランクトン調査 VII 動物プランクトン現存量の鉛直分布	小鳥守之	25	7-13
A-135	石狩湾余市沖定点におけるクロロフィルaと栄養塩類の季節変化	鹿又一良, 渡辺智視, 田中伊織, 小鳥守之, 茄子川郁夫	28	1-10
A-136	石狩湾とその周辺海域のネットプランクトン混合標本とオキアミ <i>Thysanoessa inermis</i> (KRÖYER) 個体標本の全炭素と全窒素の 含有率	小鳥守之, 鹿又一良, 田中伊織, 茄子川郁夫	28	11-23
A-1	オホーツク海南西域の海況について (2)	若生 允, 小鳥伊織	1	1-12
A-192	1989年3月におけるオホーツク海北海道沿岸の海況と珪藻類分布	堀井貴司, 田村真樹, 大槻知寛	39	11-19
A-197	オホーツク海南西域における10年間 (1983～1992) の海況の平均像	山口幹人	40	1-19
A-43	北海道サロマ湖の生態学的研究—形成史と底質について—	大島和雄, 渡辺 浩, 佐竹俊孝, 塩沢孝之, 小原昭雄, 丸 邦義	6	1-32
A-126	堆積物からみたサロマ湖の環境変化について	菊地和夫, 野沢 靖, 松本英二	26	11-24
A-191	サロマ湖における底泥の粒度組成と有機炭素含有率の分布	西浜雄二, 干川 裕	39	1-9
A-141	能取湖における海洋条件の季節変化	蔵田 護, 西浜雄二	29	17-24

漁具漁法

A-172	根室海峡におけるスケトウダラ産卵群に対する刺し網の網目選択性 第1報 選択性曲線の推定と漁獲物の体長・年齢組成の補正	上田吉幸	36	1- 11
A-184	根室海峡におけるスケトウダラ産卵群に対する刺し網の網目選択性 第2報 非選択的調査網の試作とその漁獲試験結果	上田吉幸	37	27- 35
A-216	根室海峡におけるスケトウダラ産卵群に対する刺し網の網目選択性 第3報 胴周による網目選択性曲線	上田吉幸	42	165-175

植 物

A-117	造成された溝における海藻の植生	垣内政宏, 阿部英治, 松山恵二, 金子 孝	25	35- 46
A-174	北海道後志沿岸の海藻	名畑進一	36	19- 38
A-267	北海道日本海南西部後志沿岸における海藻群落の経年変化の特性	川井唯史	50	11- 18
A-188	北海道南西部大成町の磯焼け	名畑進一, 阿部英治, 垣内政宏	38	1- 14
A-231	寿都町磯谷の2年生コンブの生態と種苗移植実験	名畑進一, 阿部英治, 垣内政宏	43	25- 35
A-74	コンブの現存量推定法および群落構造解析法に関する二, 三の知見	鳥居茂樹, 三本菅善昭, 阿部英治	14	31- 44
A-157	コンブの遊走子の生態に関する研究 第1報 コンブの遊走子の定量法	船野 隆, 石川政雄, 工藤敬司, 佐々木茂, 垣内政宏, 金子 孝	32	11- 17
A-99	噴火湾沿岸伊達市におけるマコンブの生態およびコンクリート ブロック, 割石によるコンブ礁造成 第I報 マコンブの生態	名畑進一	22	17- 77
A-101	噴火湾沿岸伊達市におけるマコンブの生態およびコンクリート ブロック, 割石によるコンブ礁造成 第II報 コンクリートブロック, 割石によるコンブ礁造成	船野 隆	23	9- 52
A-153	養殖マコンブの各部位における成分の季節変化	福士暁彦	31	55- 61
A-38	北海道コンブ属植物の幼体 II リシリコンブの幼体について	阪井与志雄, 中津俊行	5	31- 35
A-39	稚内市におけるコンクリート・ブロック礁の リシリコンブについて	阪井与志雄, 中津俊行	5	36- 44
A-67	オホーツク海沿岸紋別付近におけるリシリコンブ <i>Laminaria japonica var. ochotensis</i> (MIYABE) OKAMURA の生態学的研究	柳田克彦, 垣内政宏, 辻 寧昭	13	1- 18
A-75	リシリコンブの遊走子形成	金子 孝	14	45- 53
A-78	リシリコンブの天然における雌性配偶体および幼体の形態	金子 孝	15	1- 8

A-85	リシリコンブの生理学的研究 幼体の光合成と呼吸に及ぼす温度、光および塩分の影響について	新原義昭	17	11- 17
A-98	リシリコンブの成熟と胞子体発芽数の周年変動及び日周運動	新原義昭, 名畑進一, 松谷 実, 武井文雄	22	7- 16
A-10	忍路湾におけるホソメコンブの雌性配偶体と胞子体	阪井与志雄, 船野 隆	2	1- 6
A-21	北海道産コンブ属植物の幼体 1 ホソメコンブおよびマコンブの幼体について	阪井与志雄, 船野 隆	3	39- 50
A-50	忍路湾における二年目ホソメコンブの生態	船野 隆, 阪井与志雄	8	1- 37
A-57	ホソメコンブの雌性配偶体と胞子体	船野 隆	10	43- 50
A-109	忍路湾におけるホソメコンブの群落形成	阿部英治, 松山恵二, 辻 寧昭	24	41- 50
A-118	忍路湾のホソメコンブの生長と各種体内成分 含有量の季節変化	阿部英治, 垣内政宏, 松山恵二, 金子 孝	25	47- 60
A-119	ホソメコンブの生態 第1報 生活史と核相交番, および配偶体と幼胚体の生理生態	船野 隆	25	61-109
A-120	ホソメコンブの生態 第2報 小樽市忍路湾の年齢と着生地異なる個体群の生態, および 総合考察	船野 隆	25	111-186
A-127	忍路湾産ホソメコンブの葉面積推定方法について	阿部英治, 垣内政宏, 松山恵二, 金子 孝	26	25- 37
A-132	ホソメコンブの生産量推定における光合成速度の季節変化	松山恵二	27	91- 99
A-133	忍路湾産ホソメコンブの生長について	阿部英治, 垣内政宏, 松山恵二, 金子 孝	27	101-110
A-169	ホソメコンブの群落形成が阻害される原因についての一考察	阿部英治, 名畑進一, 垣内政宏	35	37- 60
A-139	鹿部沖におけるホソメコンブとマコンブ, リシリコンブ, オニコンブとの養殖による比較	船野 隆	28	45- 61
A-260	2年目オニコンブの年間純生産量	名畑 進一, 酒井 勇一	49	1- 5
A-56	釧路地方におけるナガコンブ <i>Laminaria angustata</i> var. <i>longissima</i> (MIYABE) MIYABE の生態学的研究 1. 冬季発芽群の生活様式	佐々木茂	10	1- 42
A-121	忍路湾産褐藻ナンブワカメ (<i>Undaria pinnatifida</i> SURINGAR f. <i>distans</i> MIYABE et OKAMURA) の光合成 I. 光合成速度と呼吸速度の季節変化	松山恵二	25	187-193
A-122	忍路湾産褐藻ナンブワカメ (<i>Undaria pinnatifida</i> SURINGAR f. <i>distans</i> MIYABE et OKAMURA) の光合成 II. 体の各部位に於ける光合成速度	松山恵二	25	195-200
A-143	恵山町におけるチガイソ (<i>Alaria crassifolia</i> KJELLMAN) の生態	新原義昭, 工藤 篤, 大野孝悦, 高谷成基	29	37- 49
A-102	利尻島におけるフシスジモク <i>Sargassum confusum</i> の生態	名畑進一, 新原義昭, 松谷 実, 武井文雄	23	53- 64
A-22	茂辺地平磯上におけるノリ場の研究			

	海水中の栄養源とノリの品質との関係について			
A-79	余市沿岸フゴッペ岬におけるスサビノリの生態	澤崎達孝, 鳥居茂樹, 中村邦典	3	51- 56
A-83	ホタテガイ貝がら中におけるスサビノリ糸状体の殻胞子放出と生長の経年変化について	船野 隆	15	9- 22
A-134	野付湾のアマモ現存量と生産量の季節変化	垣内政宏, 辻 寧昭	16	55- 67
		水島敏博	27	111-118

動物
(貝類)

A-47	礼文島産エゾアワビの卵巣の成熟			
A-54	礼文島産エゾアワビの精巣の成熟	富田恭司	7	1- 7
A-69	礼文島産エゾアワビ稚貝の胃内容物	富田恭司	9	56- 61
A-91	礼文島におけるエゾアワビの浮遊幼生および底生初期の稚貝	富田恭司, 田沢伸雄	13	31- 38
A-65	小樽市沿岸の禁漁区のエゾアワビの生態に関する2, 3の知見	富田恭司, 田嶋健一郎, 工藤敬吾	19	13- 19
A-111	忍路湾におけるエゾアワビ人工種苗放流試験	川村一廣, 林 忠彦, 佐藤己之吉, 高野睦男	12	33- 46
A-233	造成漁場におけるエゾアワビ放流貝の表面からの発見数と裏側の生息数の関係について (短報)	宮本建樹, 齊藤勝男, 元谷 怜, 西川信良, 門間春博, 川村一廣	24	59- 89
A-268	アワビ人工種苗放流におけるヒトデ類の駆除試験	干川 裕, 元谷 怜	43	45- 48
A-49	ホタテガイ <i>Patinopecten yessoensis</i> (JAY) の生態に関する研究 1 成長と年齢形成について	干川 裕, 田嶋健一郎, 藤沢千秋	50	19- 26
A-76	ホタテガイ幼生の形態について	丸 邦義, 小原昭雄	7	72- 83
A-80	ホタテガイ <i>Patinopecten yessoensis</i> (JAY) の生態に関する研究 第2報 軟体部肥満の周年変化について	丸 邦義	14	55- 62
A-81	ホタテガイ <i>Patinopecten yessoensis</i> (JAY) の生態に関する研究 第3報 ホタテガイ幼生の昼夜による垂直分布について	丸 邦義, 小原昭雄	15	23- 32
A-88	ホタテガイの生殖に関する研究 第1報 養殖ホタテガイの生殖周期	丸 邦義, 小原昭雄, 菊地和夫, 桶作博之	15	33- 52
A-93	ホタテガイの生殖に関する研究 第2報 1年貝の生殖巣の発達	丸 邦義	18	9- 26
A-94	ホタテガイの生殖に関する研究 第3報 雌雄同体生殖巣の観察	丸 邦義	20	13- 26
A-115	噴火湾海域における放流ホタテガイの生殖周期	丸 邦義	20	27- 33
A-128	ホタテガイの種苗生産に関する生態学的研究	川真田憲治	25	15- 20

A-129	ホタテガイの発育初期における温度と比重耐性	丸 邦義	27	1-53
A-130	噴火湾海域における養殖ホタテガイ生殖巣の発達異常	丸 邦義	27	55-64
A-150	留萌海域における養殖ホタテガイの生殖巣発達過程	川真田憲治	27	65-69
A-185	サロマ湖における垂下養成ホタテガイの摂餌量	川真田憲治	31	9-13
A-241	サロマ湖産養殖ホタテガイの生殖巣発達過程	蔵田 護, 千川 裕, 西浜雄二	37	37-57
A-261	オホーツク海における放流ホタテガイの呼吸量	川真田憲治	45	37-44
A-262	噴火湾における養殖ホタテガイの付着生物	蔵田 護	49	7-13
A-11	室蘭市祝津におけるウバガイ <i>Spisula</i> (S.) <i>Sachalinensis</i> (SCHRENCK)の稚貝の研究 1. plankton中に出現する斧足類浮遊幼生の分類	蔵田 護, 西田 芳則, 水島 敏博	49	15-22
A-48	八雲沿岸におけるウバガイ <i>Spisula Sachalinensis</i> (SCHRENCK)の 浮遊稚貝ならびに底棲稚貝についての研究	林 忠彦, 寺井勝治	2	7-37
A-58	北海道八雲沿岸のホッキガイの幼貝について	林 忠彦, 寺井勝治, 有馬健二	7	8-71
A-137	北海道東部, 別海海域におけるホッキガイ個体群の減耗要因	有馬健二, 林 忠彦	10	51-68
A-175	北海道苫小牧沿岸におけるホッキガイ漁場の環境特性と 二枚貝幼稚貝の分布	高丸 禮好	28	25-32
A-195	苫小牧および静内におけるホッキガイの産卵期について	櫻井 泉, 宮本建樹, 高橋和寛	36	39-59
A-110	北海道東部, 浜中湾および琵琶瀬湾におけるホッキガイ 漁場の底生動物群集	櫻井 泉, 宮本建樹, 蔵田 護	39	45-52
A-269	バカガイ幼生の成長と生残に与える <i>Pavlova lutheri</i> と <i>Chaetoceros gracilis</i> の単独給餌と混合給餌の効果について	高丸禮好, 中尾 繁	24	51-58
A-103	網走湖産ヤマトシジミ <i>Corbicula japonica</i> PRIME の生長	中島幹二, 奥村裕弥, 高島信一	50	27-33
A-104	網走湖産ヤマトシジミ <i>Corbicula japonica</i> PRIME の生殖周期	宇藤 均	23	65-81
A-235	北海道野付湾におけるアサリの初期成長と沈着期について	丸 邦義	23	83-95
(頭足類)		中川義彦, 伊藤 博	44	9-18
A-72	1970年夏期の北部日本海沖合いにおけるスルメイカの標識放流 結果について -放流イカの戸籍付けの試み-			
A-125	北海道東部太平洋海域におけるスルメイカの南下移動	田代征秋, 山岸吉弘, 鈴内孝行	14	1-16
A-145	北海道北部海域におけるスルメイカの生態 第1報 冬期に沿岸域でサクラマスに捕食される幼体スルメイカについて	中田 淳	26	1-9
A-156	本州北部日本海におけるスルメイカの北上移動	田中祐志	30	19-23
A-179	外套膜が短いスルメイカ (短報)	高柳志朗	32	1-10

		鷹見達也	36	95-96
A-181	スルメイカに用いるアンカータッグの種類と再捕率 (甲殻類)	鷹見達也, 高柳志朗	37	1- 4
A-108	浜中湾および琵琶瀬湾のヨコエビ端脚類	高丸禮好, 落合敏邦	24	29- 39
A-60	石狩湾沖のエビの漁場と生態	小島伊織, 依田 孝, 上野達治	11	30- 40
A-53	ホッコクアカエビがエビかごの網目に止まる率について	小島伊織, 依田 孝	9	46- 55
A-182	武蔵堆周辺海域におけるホッコクアカエビの生殖周期と成長	中明幸広	37	5- 16
A-255	小樽周辺海域におけるホッコクアカエビの産卵期の分布 (短報)	前田圭司, 西内修一	47	139-142
A-107	野付湾におけるホツカイエビの成長と性相 -特に成長の二型について	水島敏博, 尾身東美	24	15- 27
A-142	野付湾ホツカイエビの成長に伴う分布と密度の変化	水島敏博	29	25- 35
A-196	ホツカイエビの個体群構造の季節変化	水島敏博	39	53- 63
A-266	能取湖ホツカイエビの生残率	西浜雄二, 川尻敏文, 坂崎繁樹	50	1- 10
A-237	海中かごで飼育された0歳トヤマエビの成長 (短報)	中明幸広, 杉本 卓	44	25- 27
A-29	釧路沖におけるヒゴロモエビ (<i>Pandalopsis coccinata</i> URITA) の 研究 第1報 1. 生殖に関する研究	阿部晃治	1	13- 21
A-246	モロトゲアカエビ幼生の成長および生残率と飼育水温との関係 (短報)	水島敏博	46	15- 18
A-131	忍路湾の磯浜に生息するカニ類の生態	高橋和寛, 宮本建樹, 水島純雄, 伊藤雅一	27	71- 89
A-73	オホーツク海におけるズワイガニ (<i>Chionectes opilio</i>) の比成長とその漁場群間の差異	菅野泰次	14	17- 30
A-193	道南太平洋海域におけるオオズワイガニの成熟と産卵	渡辺安廣	39	21- 34
A-168	新しい若齢ケガニの採集器具と採集結果	佐々木潤, 名平 勇	35	29- 36
A-171	水中テレビカメラによる若齢ケガニの観察 (短報)	佐々木潤, 三宅博哉, 本間隆之	35	63- 64
A-189	ケガニ稚ガニ期の底質選択性	中島幹二	38	15- 21
A-247	交尾栓保有率から推定した道東太平洋におけるケガニ <i>Erimacrus isenbeckii</i> (Brandt) 雌の性的成熟サイズ (短報)	佐々木 潤	46	19- 21
A-106	ハナサキガニの成長について	阿部晃治, 小池幹雄	24	1- 14
	(棘皮類)			
A-116	平磯掘削溝に出現したウニ類の生態	齊藤勝男, 宮本建樹	25	21- 34
A-12	礼文島船泊のエゾバフンウニの生態について	川村一廣	2	39- 59
A-20	礼文島船泊のエゾバフンウニの生態について 第2報			

A-30	札文島船泊のエゾバフンウニの生態について 第3報	川村一廣	3	19-38
A-242	北海道オホーツク海沿岸のエゾバフンウニの生態	川村一廣, 瀧 襄	4	22-40
A-68	テトラサイクリンによるエゾバフンウニ殻板の 標識方法	阿部英治, 多田匡秀	45	45-56
A-82	エゾバフンウニの漁業生物学的研究	瀧 襄	13	19-29
A-97	雌雄同体のエゾバフンウニ	川村一廣	16	1-54
A-138	厚岸湾エゾバフンウニの資源解析	田嶋健一郎, 富田恭司	22	1-5
A-151	北海道南部太平洋沿岸におけるエゾバフンウニ 人工種苗の放流 第1報 成長と生殖周期	瀧 襄	28	33-43
A-160	北海道南部沿岸におけるエゾバフンウニとキタムラサキウニ 浮遊幼生の出現と産卵期	吾妻行雄, 門間春博	31	15-25
A-161	エゾバフンウニ人工種苗生産の研究 I. 冬期間における底生初期稚ウニの成長	吾妻行雄, 林 忠彦, 内田正文	33	9-20
A-176	エゾバフンウニ人工種苗生産の研究 II. 変態期幼生の沈着	田嶋健一郎, 福地 誠	33	21-29
A-264	エゾバフンウニ (<i>Strongylocentrotus intermedius</i>) の 絶食による体成分の変化 (短報)	田嶋健一郎, 山下幸悦, 福地 誠	36	61-70
A-64	エゾバフンウニとキタムラサキウニの浮遊幼生の形態変化について	高谷 義幸, 今村 琢磨	49	27-30
A-37	浦河町沿岸のキタムラサキウニの生態および資源管理に関する 二, 三の考察	川村一廣	12	25-32
A-45	キタムラサキウニの年齢形質と成長について	川村一廣	5	7-30
A-112	北海道北部沿岸におけるキタムラサキウニの生殖周期	川村一廣	6	56-61
A-147	キタムラサキウニの生殖周期と餌料摂取について 第1報 生殖巣の季節的变化	杉本 卓, 田嶋健一郎, 富田恭司	24	91-99
A-148	キタムラサキウニの生殖周期と餌料摂取について 第2報 消化管内容物量と殻重量の季節的变化	吾妻行雄, 元谷 怜, 菅原義雄	30	33-41
A-186	魚肉給餌によるキタムラサキウニ生殖巣の発達 生殖巣の量的な発達	吾妻行雄, 菅原義雄	30	43-49
A-198	キタムラサキウニのホソメコンブに対する摂餌と同化	吾妻行雄, 錦織孝史	37	59-66
A-77	ヒトデ類の二枚貝捕食行動について	吾妻行雄, 中多章文, 松山恵二	40	21-29
A-245	南茅部町豊崎の掘削溝におけるマナマコ稚仔の成長推定について	有馬健二, 浜谷進司, 宮川洋一	14	63-69
A-263	マナマコ (<i>Stichopus japonicus</i>) の生殖腺発達段階の簡易判定基準	干川 裕, 高橋和寛, 今野幸広, 宮川 透	46	7-14
		高谷 義幸, 川真田憲治	49	23-26

(魚類)				
A-71	北海道近海産魚類目録			
A-248	死後硬直による魚体長収縮	上野達治	13	61-102
A-144	石狩湾における底生魚類の生産構造 第1報 春季における底生魚類の群集構造と分布様式の類型化	夏目雅史	47	1- 6
A-19	近年の北海道・カラフト周辺のニシン (<i>Clupea pallasii</i> C et V.) の状態について	富永 修, 小池幹雄, 田村真樹, 三宅博哉, 三原行雄	30	1- 18
A-234	道東太平洋海域におけるカタクチイワシの卵・仔魚の分布	近藤平八	3	1- 18
A-140	網走湖産ワカサギの生活史 第3報 降海及び朔河移動について	三原行雄	44	1- 8
A-52	サンマの生活に関する研究 (第I報) 秋生まれ系統群の成魚の集合特性について	宇藤 均, 坂崎繁樹	29	1- 16
A-59	サンマの生活に関する研究 (第II報) 春生まれ系統群の成魚の集合特性について	小林 喬, 若生 允, 内藤政治	9	1- 45
A-63	サンマの生活に関する研究 (第III報) 北海道日本海海域に來遊する春生まれ系統群の産卵期の集合特性	小林 喬, 若生 允, 内藤政治	11	1- 29
A-146	道東沖で漁獲された超大型サンマの生物学的特性	今井義弘	30	25- 32
A-167	サンマ大型魚の漁況変動について	小林 喬	35	1- 28
A-180	新しい標識を用いたサンマの標識法 (短報)	今井義弘, 成田治彦	36	97- 99
A-229	北海道東部沖合における耳石型からみたサンマの耳石と鱗の特性	今井義弘	43	1- 10
A-230	北海道東部沖合における耳石型別のサンマの体長, 肥満度, 成熟度	今井義弘	43	11- 24
A-187	1990年に再び発見されたサンマヒジキムシについて (短報)	本間隆之, 今井義弘	37	67- 69
A-194	寄生虫の寄生状況からみたサンマのオホーツク海への來遊経路推定の試み	山口幹人, 本間隆之	39	35- 44
A-28	北海道近海で獲れたイボダイ亜目の魚	上野達治	4	1- 12
A-123	クロソイ <i>Sebastes schlegeli</i> HILGENDORF の血液学的研究 第1報 循環血および造血器官における血球の分類	鈴木邦夫, 草刈宗晴, 清水幹博, 山田寿郎	25	201-215
A-124	クロソイ <i>Sebastes schlegeli</i> HILGENDORF の血液学的研究 第2報 養成魚の血球数の季節的変動	鈴木邦夫, 草刈宗晴, 清水幹博, 山田寿郎	25	217-222
A-253	クロソイの種苗生産に関する生殖生物学的研究	草刈宗晴	47	41-124
A-259	オホーツク海で獲れた産卵中のキチジ (短報)	國廣靖志	48	27- 29
A-149	標識放流から示唆された北部日本海における ホッケ2歳魚の移動について	佐々木正義	31	1- 7
A-170	稚魚ネット表層曳きによるホッケ稚魚採集個体数の 日周変化 (短報)			

A-249	北海道奥尻島のホッケの移動	土門和子, 鳥澤 雅	35	61- 62
A-257	ヒラメ・カレイ類精液の凍結保存 第1報 ペレット法とストロー法	夏目雅史	47	7- 13
A-44	北海道日本海海域におけるヒラメの系統群について 1. 1964年に実施したヒラメの標識放流試験結果	齊藤節雄	48	9- 17
A-164	ヒラメ稚魚の成長と代謝に及ぼす低塩分環境の影響	三上正一, 田村真樹	6	33- 55
A-165	ヒラメ仔魚期のワムシとアルテミアの給餌量について	齊藤節雄, 佐々木睦子, 李 海鷗, 清水幹博, 山田寿郎	34	1- 8
A-177	ヒラメの採卵に関する研究 第1報 温度処理による産卵の制御	森 立成, 草刈宗晴, 三浦宏紀, 齊藤節雄, 中島幹二	34	9- 20
A-236	免疫学的沈降法によるヒラメの雌雄判別法	齊藤節雄, 森 立成, 草刈宗晴, 三浦宏紀	36	71- 79
A-238	北海道後志の泊沖で標識放流されたソウハチの移動 (短報) (英文)	三浦宏紀, 草刈宗晴, 高野和則	44	19- 23
A-239	北海道福島町の矢越岬沖合におけるソウハチ漁業と漁獲物 (短報)	富永 修, 渡辺安廣	44	29- 31
A-244	エストラジオール-17 β 投与によるマツカワ種苗の雌化	田中伸幸	44	33- 35
A-250	北海道北東沿岸域において標識放流されたクロガシラガレイの移動	森 立成, 川真田憲治, 水野伸也, 足立伸次, 山内皓平	46	1- 6
A-256	クロガシラガレイのふ化に及ぼす水温と塩分の影響	横山信一, 下山信克	47	15- 24
A-36	石狩湾における産卵期のイシガレイの生活と資源について	横山信一, 田中伸幸	48	1- 7
A-96	北海道北部沿岸水域に分布するイカナゴ属 (Genus Ammodytes) の分類学的一考察	山下 豊	5	1- 6
A-204	タラ科魚類5種の仔稚魚の発育過程 (総説)	北口孝郎	21	17- 30
A-207	日本周辺海域におけるタラ科魚類の寄生虫 (総説・文献目録)	針生 勤	42	23- 36
A-224	仙台湾沖合における底生魚類群群集とタラ目優占種の生息場所重複 (英文)	長澤和也	42	69- 89
A-62	北部日本海海域におけるスケトウダラの漁業生物学的研究 1 集団行動と構造についての一考察	山村織生, 稲田伊史, 島崎健二	42	241-250
A-84	テトラゾリウム・オキシダーゼの多型現象によるスケトウダラ繁殖群についての集団遺伝学的研究	田中富重	12	1- 11
A-87	スケトウダラ若齢魚の研究 道南太平洋における若齢魚の生長について	岩田宗彦	17	1- 9
A-159	スケトウダラ1歳魚の網膜構造と網膜運動反応	林 清	18	1- 8
A-202	スケトウダラ調査研究の歴史と問題点	福田雅明, 吉田英雄	33	1- 8
A-203	スケトウダラの初期生活史	前田辰昭, 高木省吾, 亀井佳彦, 梶原善之, 目黒敏美, 中谷敏邦	42	1- 14
A-205	耳石によるスケトウダラの齢査定について (総説)	中谷敏邦, 前田辰昭	42	15- 22
		西村 明	42	37- 49

A-206	スケトウダラの繁殖生態と戦略	桜井泰憲	42	51- 68
A-208	1990-91~91-92年の岩内湾におけるスケトウダラ <i>Theragra chalcogramma</i> (Pallas) 卵稚仔の分布動向と最近の特徴	八木宏樹, 武藤卓志	42	91-100
A-209	根室海峡におけるスケトウダラ産卵量及び来遊親魚量の推定	佐野満廣, 佐々木正義, 宇藤均, 小池幹雄, 佐々木彰, 大迫正尚	42	101-111
A-210	近年の根室海峡におけるスケトウダラ卵分布量の急激な減少 (英文)	三宅博哉, 浜林啓治, 石亀正則, 佐野満廣	42	113-119
A-212	北海道北部日本海のスケトウダラ稚仔魚の生態-I 水平分布と孵化時期	夏目雅史, 佐々木正義	42	135-142
A-213	北海道北部日本海のスケトウダラ稚仔魚の生態-II 鉛直分布の日周変化とビームトロールネットの採集効率	夏目雅史, 佐々木正義	42	143-148
A-214	北海道北部日本海のスケトウダラ稚仔魚の生態-III ビームトロールによる採集適期	夏目雅史, 佐々木正義	42	149-155
A-215	北海道えりも岬以西太平洋海域のスケトウダラ若年魚の分布	佐々木正義, 長澤和也	42	157-164
A-217	北海道のエリモ以西太平洋沿岸の定置網で漁獲されたスケトウダラについて	田中伸幸	42	177-181
A-218	サハリン西海域に来遊するスケトウダラ産卵群の特徴	水野政巳, 夏目雅史	42	183-190
A-219	スケトウダラ「オホーツク海」系群の再生産機構と 資源変動に関する研究 (英文)	ズヴェリコワ ラリーサ ミハイロブナ	42	191-195
A-220	現在の北部日本海サハリン沖におけるスケトウダラ 個体群の再生産レベル (英文)	ズヴェリコワ ラリーサ ミハイロブナ	42	197-202
A-221	脊椎骨数から見たオホーツク海南西水域のスケトウダラ索餌群の資源構造	石野健吾	42	203-213
A-222	北海道日本海沿岸におけるスケトウダラの年齢組成の地域差 とその原因に関する一考察	宇藤 均, 夏目雅史	42	215-228
A-240	1976~1980年夏季, ベーリング海中央海域における 表層性スケトウダラの食性 (英文)	吉田英雄	45	1- 35
A-252	北海道北部海域のスケトウダラ仔稚魚の分布	夏目雅史, 佐々木正義	47	33- 40
A-223	東北海区のスケットウダラとマダラの資源変動と底層水温	稲田伊史, 村上眞裕美	42	229-240
A-211	スケトウダラ <i>Theragra chalcogramma</i> (Pallas) とホッキョクダラ <i>Boreogadus saida</i> (Lepechin) の後期仔魚の形態について (英文)	針生 勤, 西山恒夫	42	121-133
A-227	水槽飼育によるスケトウダラ成魚およびコマイ未成魚の 胃中の食物通過速度について	吉田英雄, 陳 二郎, 桜井泰憲	42	273-282
A-226	北海道太平洋側海域におけるマダラ雄の精子形成に基づく 成熟度および生殖周期 (英文)	服部 努, 桜井泰憲, 島崎健二	42	265-272
A-228	恵山町におけるマダラ人工ふ化の取り組みについて	山内訓司, 酒井 優, 小林雅行	42	283-294
A-251	木古内湾のマダラ成魚の移動回遊	藤沢千秋, 夏目雅史	47	25- 31
A-183	日本海武蔵堆海域のマダラの年齢と成長			

A-225	コマイの年齢と成長	三宅博哉, 中山信之	37	17- 25
A-173	北海道西部沿岸域におけるキアンコウ漁獲量の急増	陳 二郎, 桜井泰憲	42	251-264
A-201	ティラピアの内耳, 特に耳石器官と耳石の成長に関する解剖学的, 微細構造学的研究 (英文)	富永 修	36	13- 17
		齊藤節雄	41	1- 84

化学製造

A-254	低温サイレージ発酵による未利用海藻からのアルギン酸オリゴ糖の生産	蛸谷幸司, 大堀忠志, 高橋玄夫, 絵面良男	47	125-137
A-243	釧路沿岸で漁獲されるサケ筋肉の自己消化	錦織孝史, 高橋玄夫	45	57- 64
A-258	サケ肉糊の戻りに及ぼすシステインプロテアーゼインヒビター (E-64) の影響	飯田訓之, 錦織孝史, 高橋玄夫	48	19- 25
A-9	水産動物肉の酵素分解 苦みについて	北林邦次, 首藤勝夫, 中村邦典, 石川宣次	1	88- 97
A-23	水産動物肉に関する研究 III サンマ肉の蒲鉾形成能について	田元 馨	3	57- 66
A-61	水産動物肉に関する研究 IV ナガズカ肉のpHと有機酸との関係について	木田健治, 田元 馨	11	41- 51
A-51	魚卵の発色に関する研究 XV カズノコの色調について	中村全良, 福見 徹	8	38- 49
A-70	魚卵の発色に関する研究 塩スケトウダラ卵の硝石による発色	福見 徹, 中村全良, 渡辺徹哉, 小野塚 馨, 白杵睦夫	13	39- 59
A-66	海藻の生体活性と品質との関係 第3報 コンブの生体活性指標としてのTTC還元反応の利用について (1)	佐藤照彦	12	47- 62
A-152	根室海域産ホタテガイの原料性状について	辻 浩司, 西田 孟	31	27- 54
A-162	秋サケ筋肉-コーン油乳化物とその加熱ゲルの物性に及ぼす NaCl濃度の影響	金子博実, 川合祐史	33	31- 39
A-166	秋サケ筋肉タンパク質の粘性と筋肉のレオロジーに及ぼす ブナ化と加熱処理の影響	辻 浩司, 川合祐史	34	21- 32
A-190	ホタテガイ貝毒に関する研究 第1報 エクストルーダ処理による麻痺性貝毒の減毒について	太田智樹, 野俣 洋, 武田忠明, 金子博実, 飯田訓之, 信太茂春	38	23- 30
A-232	1992年噴火湾および日高海域に生息する数種の 海洋生物における麻痺性貝毒の分布	麻生真悟, 今村琢磨	43	37- 43
A-270	ウバガイ及びマガレイの腸管内から分離した海洋細菌による麻痺性貝毒の変換	菅原 玲, 今村琢磨, 麻生真悟, 蛸谷幸司	50	35- 42
A-199	ホタテガイ中腸腺からのエキス製造過程における重金属の 挙動について	野俣 洋, 蛸谷幸司, 大堀忠志	40	31- 42

A-155	イワシ煮汁の有効利用試験 第4報 天然調味料製造における膜利用の検討	野俣 洋, 大堀忠志	31	77- 85
A-163	ホッケチップス製造試験	阪本正博, 成田正直, 鳥谷部憲男	33	41- 49
A-154	水産物を原料としたエクストルージョン・クッキング 第2報 マイワシを用いた押し出し物の加工適性	北川雅彦, 西 紘平	31	63- 75
A-158	水産物を原料としたエクストルージョン・クッキング 第3報 ブナサケ凍結粉碎肉を用いたエクストルージョン・クッキング について	北川雅彦, 西 紘平	32	19- 32
A-178	水産物を原料としたエクストルージョン・クッキング 第4報 クッキング温度の違いによるタンパク質のSDS-ゲル濾過と SDS-PAGEの比較	北川雅彦, 飯田訓之, 信太茂春	36	81- 94
A-6	イカ製造の製造工程中における各種燐酸塩類の利用 第3報 イカ調味乾品の製法について	奥田行雄, 竹谷 弘, 金 兼吉	1	43- 60
A-17	スルメイカの剥皮について	北林邦次, 中村邦典, 首藤勝夫, 石川宣次	2	93- 98
A-31	スルメイカ肉の利用加工試験 第1報 酵素によるイカ剥皮法について(1)	奥田行雄, 金 兼吉	4	41- 46
A-32	スルメイカ肉の利用加工試験 第2報 ねり製品の製造試験(1)	竹谷 弘, 金 兼吉, 奥田行雄	4	47- 54
A-105	サンマの各部位より抽出した脂質の酸化	西田 孟, 柴田宣和	23	97-102
A-42	ホッケの調味くん製品に現れる白粉について	中村全良, 木田健治, 秀里尊寿	5	61- 67
A-8	夏期におけるスケトウダラ塩乾品製造過程の変質防止に関する試験	西谷喬助, 猪川喜久男	1	73- 87
A-16	スケトウダラ抄身貯蔵中の褐変防止に関する試験(第1報)	奥田行雄, 竹谷 弘, 金 兼吉	2	87- 92
A-86	スケトウダラ臭に関する研究 第1報 包装かまぼこのカルボニル部, 酸性部および塩基性部中の 臭気成分の同定	中村全良, 田元 馨, 笠原賀代子, 西堀幸吉	17	19- 27
A-55	各種添加物付与によるイカ内臓の悪臭発生防除効果について	奥田行雄	9	62- 79
A-265	醤油漬けイクラの保存性に及ぼすオゾン水洗浄の影響(短報)	阪本正博, 河野陽子, 高橋玄夫	49	31- 33
A-2	水産物の低温貯蔵に関する研究 (Ⅲ) 解凍による凍結魚肉の変質(1)	田元 馨, 田中 修	1	13- 19
A-3	水産物の低温貯蔵に関する研究(Ⅳ) 魚肉の過冷却貯蔵について(1)	田元 馨	1	20- 25
A-24	水産物の低温貯蔵に関する研究(Ⅴ) 凍結スケトウダラのドリップとスポンジ化の防止について	田元 馨	3	67- 81
A-14	すり身の凍結と応用に関する研究 第7報 鮮度と凍結変性について	田元 馨, 武田二美雄, 西谷喬助	2	71- 78
A-89	水産物の冷凍冷蔵に関する研究 第11報			

ホタテガイ (*Patinopecten yessoensis*) 貝柱の貯蔵中の
生化学的变化について

		西 紘平, 西田 孟	18	27- 37
A-13	水産動物の真空凍結乾燥に関する研究 第1報 乾燥肉の変質について			
		田元 馨	2	60- 70
A-4	水産製品のカビに関する研究 第1報 イカの燻製工場における落下カビの時期的変化			
A-5	水産動物の真空凍結乾燥に関する研究 第2報 イカの燻製品に付着せるカビに対する調味料の影響について	奥田行雄, 佐藤照彦	1	26- 32
A-25	水産製品のカビに関する研究 第7報 調味料のカビについて (1)	奥田行雄, 佐藤照彦	1	33- 42
A-26	水産製品のカビに関する研究 第8報 調味料のカビについて (2) 砂糖および各種水産製品より分離せるカビの浸透圧性	佐藤照彦	3	82- 92
A-27	水産製品のカビに関する研究 第9報 カビ発育に及ぼす脱酸素の影響について (1)	佐藤照彦	3	93-104
A-33	水産製品のカビに関する研究 第10報 調味料のカビについて (3) 砂糖より分離せるカビの発育に及ぼす水素イオン濃度の影響	奥田行雄	3	105-110
A-34	水産製品のカビに関する研究 第11報 調味料のカビについて (4) 砂糖より分離したカビの発育に及ぼすソルビン酸の影響について	佐藤照彦	4	55- 59
A-35	水産製品のカビに関する研究 第12報 調味料中カビの水産製品の発黴におよぼす影響について	佐藤照彦	4	60- 64
A-40	水産製品のカビに関する研究 第13報 防黴剤の効果的使用法について (1) 糖類および無機塩類によるソルビン酸の防黴効果の影響について	佐藤昭彦	4	65- 72
A-41	水産製品のカビに関する研究 第14報 カビ発育に及ぼすイカエキスの影響について	佐藤昭彦	5	45- 54
A-46	水産製品のカビに関する研究 第15報 防黴剤の効果的使用法について (2) ソルビン酸と塩化ナトリウム併用による防黴効果について	佐藤昭彦, 船岡輝幸	5	55- 60
A-7	水産製品より分離せるカビの種類に関する研究 第1報 イカ燻製製品について	佐藤昭彦	6	62- 67
A-15	水産製品より分離せるカビの種類に関する研究 各種水産製品について (I)	佐藤昭彦, 奥田行雄	1	61- 72
A-18	スルメの皮から膠製造の可能性について	佐藤昭彦, 奥田行雄	2	79- 86
		中村邦典, 北林邦次	2	99-101

北海道立水産試験場研究報告
 (第30号から北海道立水産試験場報告改題) 著者索引
 第1号~第50号

著者	英表記	報文番号 A-
[A]		
阿部英治	(ABE Eiji)	74, 109, 117, 118, 127, 133, 169, 188, 231, 242
阿部晃治	(ABE Koji)	29, 106
足立伸次	(ADACHI Shinji)	244
吾妻行雄	(AGATSUMA Yukio)	147, 148, 151, 160, 186, 198
有馬健二	(ARIMA Kenji)	48, 58, 77
麻生真悟	(ASO Shingo)	232, 270
[C]		
陳二郎	(CHEN Are-Lang)	225, 227
[D]		
土門和子	(DOMON Kazuko)	170
[E]		
蛭谷幸司	(EBITANI Kohji)	199, 254, 270
絵面良男	(EZURA Yoshio)	254
[F]		
藤沢千秋	(FUJISAWA Chiaki)	251, 268
福地誠	(FUKUCHI Makoto)	161, 176
福田雅明	(FUKUDA Masaaki)	159
福見徹	(FUKUMI Toru)	51, 70
福士暁彦	(FUKUSHI Akihiko)	153
船野隆	(FUNANO Takashi)	10, 21, 50, 57, 74, 79, 99, 101, 119, 120, 139
船岡輝幸	(FUNAOKA Teruyuki)	41
[H]		
浜林啓治	(HAMABAYASHI Keiji)	210
浜岡莊司	(HAMAOKA Soshi)	95
浜谷進司	(HAMAYA Shinji)	77
針生勤	(HARYU Tsutomu)	204, 211
服部努	(HATTORI Tsutomu)	226
林清	(HAYASHI Kiyoshi)	87
林忠彦	(HAYASHI Tadahiko)	11, 48, 58, 65, 160
秀里尊寿	(HIDESATO Takatoshi)	42
平野和夫	(HIRANO Kazuo)	200
本間隆之	(HONMA Takayuki)	171, 187, 194
堀井貴司	(HORII Takashi)	192
干川裕	(HOSHIKAWA Hiroshi)	185, 191, 233, 245, 268
[I]		
飯田訓之	(IIDA Toshiyuki)	178, 190, 258
猪川喜久夫	(IKAWA Kikuo)	8
今井義弘	(IMAI Yoshihiro)	146, 180, 229, 230
今村琢磨	(IMAMURA Takuma)	232, 264, 270
稲田伊史	(INADA Tadashi)	223, 224
石亀正則	(ISHIGAME Masanori)	210
石川政雄	(ISHIKAWA Masao)	74
石川宣次	(ISHIKAWA Senji)	9, 17
石野健吾	(ISHINO Kengo)	221

伊藤	藤雅一	(ITO Masaichi)	131
伊藤	藤博	(ITO Hiroshi)	235
岩田	宗彦	(IWATA Munehiko)	84
	[K]		
垣内	政宏	(KAKIUCHI Masahiro)	67, 74, 83, 117, 118, 127, 133, 169, 188, 231
梶原	善之	(KAJIWARA Yoshiyuki)	202
亀井	佳彦	(KAMEI Yoshihiko)	202
金子	博実	(KANEKO Hiromi)	162, 190
金子	孝	(KANEKO Takashi)	74, 75, 78, 117, 118, 127, 133
管野	泰次	(KANNO Yasuji)	73
鹿又	一良	(KANOMATA Ichiro)	135, 136
笠原	賀代子	(KASAHARA Kayoko)	86
川井	唯史	(KAWAI Tadashi)	267
川井	祐史	(KAWAI Yuji)	162, 166
川尻	敏文	(KAWAJIRI Toshifumi)	266
川真田	憲治	(KAWAMATA Kenji)	115, 130, 150, 241, 244, 263
川村	一廣	(KAWAMURA Kazuhiro)	12, 20, 30, 37, 45, 64, 65, 82, 111
河野	陽子	(KAWANO Youko)	265
木田	健治	(KIDA Kenji)	42, 61
菊地	和夫	(KIKUCHI Kazuo)	81, 126
北林	邦次	(KITABAYASHI Kunitsugu)	9, 17, 18
北川	雅彦	(KITAGAWA Masahiko)	154, 158, 178
北口	孝郎	(KITAGUCHI Takao)	96
小林	雅行	(KOBAYASHI Masayuki)	228
小林	喬	(KOBAYASHI Takashi)	52, 59, 63, 167
小池	幹雄	(KOIKE Mikio)	106, 144, 209,
小島	伊織	(KOJIMA Iori)	1, 53, 60
小金	兼吉	(KON Kanekichi)	6, 16, 31, 32
近藤	藤平八	(KONDO Heihachi)	19
河野	平象威	(KONO Shoi)	228
今野	幸広	(KONNO Yukihiro)	245
小工	鳥守之	(KOTORI Moriyuki)	90, 92, 95, 100, 113, 114, 135, 136
工藤	篤	(KUDO Atsushi)	143
工藤	敬吾	(KUDO Keigo)	91
工藤	啓司	(KUDO Keiji)	74
國廣	靖志	(KUNIHIRO Yasushi)	259
蔵田	護	(KURATA Mamoru)	141, 185, 195, 261, 262
草刈	宗晴	(KUSAKARI Muneharu)	123, 124, 165, 177, 236, 253
	[L]		
李	海鷗	(LI Hai-Ou)	164
	[M]		
前田	辰昭	(MAEDA Tatsuaki)	202, 203
前田	圭司	(MAEDA Keiji)	255
丸山	邦義	(MARU Kuniyoshi)	43, 49, 76, 80, 81, 88, 93, 94, 104, 128, 129
松本	英二	(MATSUMOTO Eiji)	126
松谷	実	(MATUYA Minoru)	98, 102
松山	恵二	(MATSUYAMA Keiji)	109, 117, 118, 121, 122, 127, 132, 133, 198
目黒	敏美	(MEGURO Toshimi)	202
三原	行雄	(MIHARA Yukio)	144, 234
三上	正一	(MIKAMI Shoichi)	44
三浦	宏紀	(MIURA Kouki)	165, 177, 236
宮川	透	(MIYAGAWA Tooru)	245

宮川洋一	(MIYAKAWA Yoichi)	77
三宅博哉	(MIYAKE Hiroya)	144, 171, 183, 210
宮本建樹	(MIYAMOTO Tateki)	111, 116, 131, 175, 195
水野政巳	(MIZUNO Masami)	218
水野伸也	(MIZUNO Shinya)	244
水野敏博	(MIZUSHIMA Toshihiro)	107, 134, 142, 196, 246, 262
水鳥敏純	(MIZUTORI Yoshio)	131
門間春立	(MONMA Haruhiro)	111, 151
森成	(MORI Tatsunari)	165, 177, 244
元谷怜	(MOTOYA Satoshi)	111, 147, 233
村村上真裕美	(MURAKAMI Mayumi)	223
武藤卓志	(MUTOH Takashi)	208
[N]		
名畑進一	(NABATA Shin-ichi)	98, 102, 157, 169, 174, 188, 231, 260
長澤和也	(NAGASAWA Kazuya)	207, 215
名平勇	(NAHIRA Isamu)	168
内藤政治	(NAITO Masaji)	52, 59, 63
中川義彦	(NAKAGAWA Yoshihiko)	235
中島幹二	(NAKAJIMA Kanji)	165, 189, 269
中明幸広	(NAKAME Yukihiro)	182, 237
中村邦典	(NAKAMURA Kunisuke)	9, 17, 18, 22
中村全良	(NAKAMURA Masayoshi)	42, 51, 70, 86
中尾繁	(NAKAO Shigeru)	110
中多章文	(NAKATA Akifumi)	198
中田淳	(NAKATA Jun)	125
中谷敏邦	(NAKATANI Toshikuni)	202, 203
中津俊行	(NAKATSU Toshiyuki)	38, 39
中山信之	(NAKAYAMA Nobuyuki)	183
成田治彦	(NARITA Haruhiko)	180
成田正直	(NARITA Masanao)	163
茄子川郁夫	(NASUKAWA Ikuo)	135, 136
夏目雅史	(NATSUME Masashi)	212, 213, 214, 218, 222, 248, 249, 251, 252
新原義昭	(NIIHARA Yoshiaki)	85, 98, 102, 143
西原紘平	(NISHI Kohei)	89, 154, 158
西堀幸吉	(NISHIBORI Kokichi)	86
西田孟	(NISHIDA Hajime)	89, 105, 152
西田芳則	(NISHIDA Yoshinori)	262
西田英雄二	(NISHIHAMA Yuji)	141, 185, 191, 266
西川信良	(NISHIKAWA Nobuyoshi)	111
西織孝史	(NISHIKIORI Takafumi)	186, 243, 258
西村明	(NISHIMURA Akira)	205
西谷喬助	(NISHIYA Kyosuke)	8, 14
西山恒夫	(NISHIYAMA Tsuneo)	211
西内修一	(NISHIUCHI Shuichi)	255
信太春	(NOBUTA Shigeharu)	178, 190
野俣洋	(NOMATA Hiroshi)	155, 190, 199
野沢靖	(NOZAWA Yasushi)	126
[O]		
小原昭雄	(OBARA Akio)	43, 49, 80, 81
落合敏邦	(OCHIAI Toshikuni)	108
大堀忠志	(OHORI Tadashi)	155, 199, 254
太田智樹	(OHTA Tomoki)	190

大	槻	知	寛	(OHTSUKI Tomohiro)	192	
桶	作	博	之	(OKESAKU Hiroyuki)	81	
奥	田	行	雄	(OKUDA Yukio)	4,5,6,7,15,16,27,31,32,55	
奥	村	裕	弥	(OKUMURA Hiroya)	269	
尾	身	東	美	(OMI Harumi)	107	
小	野塚		薫	(ONOZUKA Kaoru)	70	
大	野	孝	悦	(OHNO Kouetsu)	143	
大	島	和	夫	(OHSHIMA Kazuo)	43	
大	迫	正	尚	(OSAKO Masanao)	209	
	[S]					
齊	藤	勝	男	(SAITO Katsuo)	111,116	
齊	藤	節	雄	(SAITO Setsuo)	164,165,177,201,257	
酒	井		優	(SAKAI Masaru)	228	
阪	井	与志	雄	(SAKAI Yoshio)	10,21,38,39,50	
酒	井	勇	一	(SAKAI Yuichi)	260	
阪	本	正	博	(SAKAMOTO Masahiro)	163,265	
坂	崎	繁	樹	(SAKAZAKI Shigeki)	140,266	
櫻	井		泉	(SAKURAI Izumi)	175,195	
桜	井	泰	憲	(SAKURAI Yasunori)	206,225,226,227	
三	本	菅	昭	(SANBONSUGA Yoshiaki)	74	
佐	野	滿	廣	(SANO Mitsuhiro)	209,210	
佐	々	木	彰	(SASAKI Akira)	209	
佐	々	木	睦	(SASAKI Atsuko)	164	
佐	々	木	潤	(SASAKI Jun)	168,171,247	
佐	々	木	正	義	(SASAKI Masayoshi)	149,209,212,213,214,215,252
佐	々	木	茂	(SASAKI Shigeru)	56,74	
佐	竹	俊	孝	(SATAKE Toshitaka)	43	
佐	藤	照	彦	(SATO Teruhiko)	4,5,7,15,25,26,33,34,35,40,41,46,66	
澤	崎	達	孝	(SAWASAKI Michitaka)	22	
柴	田	宣	和	(SHIBATA Nobukazu)	105	
島	崎	健	二	(SHIMAZAKI Kenji)	224,226	
清	水	幹	博	(SHIMIZU Motohiro)	123,124,164	
下	山	信	克	(SHIMOYAMA Nobukatsu)	250	
塩	沢	孝	之	(SHIOZAWA Takayuki)	43	
首	藤	勝	夫	(SHUDO Katsuo)	9,17	
菅	原		玲	(SUGAWARA Akira)	270	
菅	原	義	雄	(SUGAWARA Yoshio)	147,148	
杉	本		卓	(SUGIMOTO Takashi)	112,237	
鈴	木	邦	夫	(SUZUKI Kunio)	123,124	
鈴	内	孝	行	(SUZUUCHI Takayuki)	72	
	[T]					
多	田	匡	秀	(TADA Masahide)	242	
田	嶋	健一	郎	(TAJIMA Ken-ichiro)	91,97,112,161,176,268	
高	嶋	信	一	(TAKABATAKE Shin-ichi)	269	
高	木	省	吾	(TAKAGI Shogo)	202	
高	橋	玄	夫	(TAKAHASHI Haruo)	243,254,258,265	
高	橋	和	寛	(TAKAHASHI Kazuhiko)	131,175,245	
高	丸	禮	好	(TAKAMARU Noriyoshi)	108,110,137	
鷹	見	達	也	(TAKAMI Tatsuya)	179,181	
高	野	和	則	(TAKANO Kazunori)	236	
高	谷	成	基	(TAKAYA Seiki)	143	
高	谷	義	幸	(TAKAYA Yoshiyuki)	263,264	

高柳	志朗	(TAKAYANAGI Shiro)	156,181
武田	二美雄	(TAKEDA Fumio)	14
武田	忠明	(TAKEDA Tadaaki)	190
武井	文雄	(TAKEI Fumio)	98,102
竹谷	弘	(TAKEYA Hiroshi)	6,16,32
瀧	襄	(TAKI Jyo)	30,68,138
田元	馨	(TAMOTO Kaoru)	2,3,13,14,23,24,61,86
田村	真樹	(TAMURA Masaki)	44,144,192
田中	伊織	(TANAKA Iori)	135,136
田中	正幸	(TANAKA Masayuki)	256
田中	伸幸	(TANAKA Nobuyuki)	217,239
田中	修	(TANAKA Shu)	2
田中	富重	(TANAKA Tomiju)	62
田中	祐志	(TANAKA Yuji)	145
田代	征秋	(TASHIRO Masatoki)	72
田沢	伸雄	(TAZAWA Nobuo)	69
寺井	勝治	(TERAI Katsuji)	11,48
富永	修	(TOMINAGA Osamu)	144,173,238
富田	恭司	(TOMITA Kyoji)	47,54,69,91,97,112
鳥居	茂樹	(TORII Shigeki)	22,74
鳥澤	雅	(TORISAWA Masaru)	170
鳥谷部	憲男	(TORIYABE Kazuo)	163
辻	浩司	(TSUJI Kouji)	152,166
辻	寧昭	(TSUJI Yasuaki)	67,83,109
	[U]		
内田	正文	(UCHIDA Masafumi)	160
上田	吉幸	(UEDA Yoshiyuki)	172,184,216
上野	達治	(UENO Tatsuji)	28,60,71
宇藤	均	(UTO Hitoshi)	103,140,209,222
	[W]		
若生	允	(WAKO Makoto)	1,52,59,63
渡辺	浩	(WATANABE Hiroshi)	43
渡辺	徹哉	(WATANABE Tetsuya)	70
渡辺	智視	(WATANABE Tomomi)	92,135
渡辺	安廣	(WATANABE Yasuhiro)	193,238
	[Y]		
八木	宏樹	(YAGI Hiroki)	208
山田	寿郎	(YAMADA Juro)	123,124
山岸	吉弘	(YAMAGISHI Yoshihiro)	72
山口	幹人	(YAMAGUCHI Motohito)	194,197
山下	幸悦	(YAMASHITA Koetsu)	176
山下	豊	(YAMASHITA Yutaka)	36
山内	訓司	(YAMAUCHI Satoshi)	228
柳田	克彦	(YANAGIDA Katsuhiko)	67
横山	信一	(YOKOYAMA Shin-ichi)	250,256
依田	孝	(YORITA Takashi)	53,60
吉田	英雄	(YOSHIDA Hideo)	159,227,240
	[Z]		
ズヴェリコワ・ラリーサ・ミハイロブナ		(ZVERKOVA Larisa Mihajlovna)	219,220

報文番号早見表

号	発行年月	報文番号	号	発行年月	報文番号	号	発行年月	報文番号
1	1963. 3	A 1- 9	18	1976. 1	A 87- 89	35	1990. 9	A167-171
2	1964. 2	A10-18	19	1977. 2	A 90- 91	36	1991. 3	A172-180
3	1965. 3	A19-27	20	1978. 3	A 92- 94	37	1991.11	A181-187
4	1965.11	A28-35	21	1979. 3	A 95- 96	38	1992. 3	A188-190
5	1966. 3	A36-42	22	1980. 3	A 97- 99	39	1992.10	A191-196
6	1966.10	A43-46	23	1981. 3	A100-105	40	1993. 3	A197-200
7	1967. 3	A47-49	24	1982. 3	A106-112	41	1993. 3	A201
8	1967.10	A50-51	25	1983. 3	A113-124	42	1993.12	A202-228
9	1968. 9	A52-55	26	1984. 3	A125-127	43	1993.12	A229-233
10	1969. 2	A56-58	27	1985. 9	A128-134	44	1994. 3	A234-239
11	1969. 9	A59-61	28	1986. 3	A135-139	45	1994.11	A240-243
12	1970. 3	A62-66	29	1987. 3	A140-143	46	1995. 3	A244-247
13	1971. 3	A67-71	30	1988. 3	A144-148	47	1995.12	A248-255
14	1972. 3	A72-77	31	1988.10	A149-155	48	1996. 3	A256-259
15	1973. 1	A78-81	32	1989. 3	A156-158	49	1996.11	A260-265
16	1973.11	A82-83	33	1989. 9	A159-163	50	1997. 3	A266-270
17	1975. 1	A84-86	34	1990. 3	A164-166			

(編者 益村 尚隆)

北海道立水産試験場研究報告 総目次
主題別目録・著者索引
平成9年3月25日発行

発行 北海道立中央水産試験場
〒046 余市郡余市町浜中町238番地
電話 0135-23-8705 (企画情報室)
印刷 株式会社 おおはし